京城日報

京日評壇

獨逸政府は、ルールの被占領地帶に於ける消極的抵抗の方針を放棄することに決し同地方の商工業者其他へ、其旨を通牒したといふ、其が獨逸の態から理窟を言へば、其が當然であり、獨逸の實狀を見れば其が必然である、兎に角氣の毒なるは、獨逸である。

◇

其獨逸が、現在社會黨の天下であることは周知の通りだが、昨今バ[illegible]ではないから、國內は大分騷がしいやうだ、其は獨逸政府が全國に戒嚴令を布いたといふ報道に徴しても分かる。」

◇

[illegible]の旗幟は、バヴリヤを獨[illegible]の一とし完全に自治を行はしめよ、といふ伯林政府に對する要求や、ルール地方に於ける消極的抵抗繼續の主張等であるらしい。が然し其は要するに旗幟であつて[illegible]の進む途は、結局復辟運動若くは變な名稱だが準復辟運動といふやうなことに落行くのではあるまいか、少くもフオン何某と云つた連中が、社會の表面に裏面に、或は隱々に相當勢力を占めて居る間は、軍國主義を謳歌する同黨は其等の人物を舊時代の遺物として閑却することも出來ないであらうし考へて見れば同じ谷川の水、カイゼル[illegible]といふことになりそうだ。

◇

それといふのも、獨逸の共和政治は[illegible]の所産であつて、實は不[illegible]のではないから、隨つて何處にか現在の政體を嫌惡して行く意思があるものか、何うか、頗る疑はしいのみならず、何人の胸懷にも大獨逸帝國の榮へに昌へし昔懷かしい感はある筈のもので、國體其自體の存在が、既に之を證するものと見ても可い位であるから自然顧らいふことになるべき可能性があるのだ。」

◇

殊に帝政時代の獨逸式訓練を經て何事にも几帳面極まる日耳曼民族は、佛國の革命を目して、衰へ行くもの、閑掻きと爲し、其共和政治を政治的遊戲のやうに見て居たのである、佛國の革命が、歐洲の思想界に或る影響を與へたと云つても、日耳曼民族は、個々の傍觀者に過ぎなかつたのである、其の日耳曼民族が、心から共和政治の本義に共鳴し、且つ其政體に興味を感じ得るか、何うか、疑問である。

◇

物體に一定の重心があるやうに、國家にも一定の重心があらねばならぬ、君主國に於ける君主は、最も分明に國家重心の實在を示すものであるが、共和國の方は重心の位置を設定して置いて、其處に國民の參酌——全部ではない——の代表者を送つて居るに過ぎない、正確に術を保つことは不可能である、彼等はこんなことも考へて居てくれ。さうだ。氣の毒な獨逸！一日も早く、適當な落着點を[illegible]てくれ。

震害額百億圓 死者七萬八千人

【東京電報】大震災に依る損害は元より正確な調査は不可能であるが九月二十六日迄に達した救護局の統計に依ると總死亡死合計七萬七千八百卅一件行方不明四萬二千五百四十五補災[illegible]八萬五千五百[illegible]た而して大地震大火災に依る損害額は百億圓位だと

內相の帝都復興案 十五億圓中道路買收費七億圓

【東京電報】內務省で調査した帝都復興計畫に就ては十億圓、十五億圓、二十億圓三十億圓の四案がある其の中後藤內相の腹案とも云ふべきは第二案の十五億圓計畫案で該案に依ると道路の買收費として七億圓を要するが道路の買收は土地收用法に依らず自治體の決意に任ぜしむるもので又道路の改築、上下水道の敷設地下埋沒物市場屠場の建設區役所小學校の建築、公園設備費等に支出する金額は八億圓である右の十五億圓の總額は五ケ年間の繼續事業で七億圓の道路買收費は內債を募集して之れに充當する豫定だと

憲政會の復興案 横濱及び横須賀にも力を入れる

【東京電報】憲政會が今回の關東災害に對する復興態度は全力を帝都に傾注し今日の狀態では殆んど東京市復興の爲めにのみ政府が存在する感がある同一程度の災害を[illegible]有様であるが憲政會側に於ては帝都[illegible]災厄に對する救濟並に復興策に就[illegible]

復興院參與人選

【東京電報】帝都復興院參與の人選に就いては三十日內務省に於て各省高等官並に學識經驗ある者の中から詮衡して內閣總理大臣より奏請の上任命される筈であるが參與人數は二十名內外で主として復興院の事業遂行上豫算其他に付關係各省との連絡を圓滑ならしめんとするものであつて大體關係各省の高等官として横山內務次官の外各省次官の全部宇佐美東京府知事永田東京市長渡邊横濱市長が任命される事に內定して居ると云ふ尙神奈川縣知事も參加する事になるかも知れぬ右の外學識經驗あるものとして實業家より三、四名任命される筈であるが此方は責任者を得るに困難の事情があると

生活能力ある者には 物資供給を停止する

【東京電報】東京府市當局は一般罹災民に對する食糧其他の供給を此儘繼續して居てはやがて罹災民は之れに慣れて救ひ得ざる狀態となるべきを慮かり今回臨時震災救護事務局及び警視廳とも協議を遂げ實地調査の上罹災者にして生活能力あるものは此際供給を停止する事となり目下府市協力して罹災民の狀況を調査中である

レニン號追放に關し 勞農より日本へ照會 今後は喜んで好意を受けると回答

【東京電報】勞農政府外交委員カラハン氏より露國救護船レニン號放逐に關し去る二十四日電報で我外務省に宛て內容左の如き照會があつた

『我政府の派遣した救護船レニン號を追放されたのは何等かの行き違ひに起因した事と信ずる我政府は之が爲め人道の大義に基く救護事業を休止せんとするものでない今後も救護船を派遣する意志を有して居るので斯くの如き行き違ひのなきやう注意されん事を乞ふ』

之れに對して二十六日外務省は左の意味の回答を發した

『曩に露國救護船レニン號を追放したのは已むを得ない事に依つて爲したもので今後は喜んで勞農政府の好意を享受するに吝なるものでない』

臨時營繕局職員

【東京電報】臨時營繕局職員は一日の閣議で決定上奏御裁可を經て發表された尙長官は官制に基づき西野大藏次官が任命さるゝ筈

國有財產整理局長 鈴木繁
臨時議院建築局理事 木本房太郎
兼任臨時營繕局理事（二等）各通
臨時議院建築局技師 入澤讓吉
兼任臨時營繕局技師（二等）

購讀料 郵稅共前金 一ケ月一圓五十錢▲參ケ月同四圓三十錢▲六ケ月同八圓平
廣告料 五號十五字詰普通行一圓五十錢▲同特別二圓六十錢▲二號七字詰同三圓六十錢▲四號十字詰同
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光長（三三）番（三三）番 振替京城三〇〇番

對支外交 前政府の政策踏襲

【東京電報】一日の臨時閣議にて災害後策に關する協議後支那政府外交總長の北京外交團に手交した臨城事件に對する回答文に付外相說明あり支那は支那政府自ら處理すると云ふが支那の現狀を此のまゝ放任する譯には行かず英國政府は斷然反對であつて帝國政府としては此際前政府の態度に踏襲を得策とする所以を力說し協議の結果各員中に多少の反對もあつたが大體に於て前政府の政策を踏襲すると是認する事となつた

恩給審査委員任命

【東京電報】十月一日恩給審査會官制施行に伴ひ左の如く審査委員の任命があつた

會長 法制局長官 松本烝治
委員 內閣恩給局長 下條康麿
同 拓殖事務局長 元田敏夫
同 外務省情報部長 山川端夫
同 國有財產整理局長 鈴木繁
同 陸軍少將 長谷川直敏
同 海軍少將 山梨勝之進
同 司法省人事局長 皆川治廣
同 文部省普通學務局長 山崎達之輔
同 農商務省鑛山局長 宮內國太郎
同 遞信省貯金局長 天岡直嘉
外四名

今後の獨逸製品は 各工場閉鎖の爲め見られまい 日置駐獨大使歸朝談

【神戸電報】三十日午後郵船榛名丸で神戸に歸朝した日置大使は出迎への親戚知人から一家の無事なることを聞いて安心したもの、如く莞爾として語る『獨逸もルール地方を占領され製造工場は悉く閉鎖されたから之からは今迄の様に製品を國外に出すことが出來ないかも知れない併し獨逸の强い勤勉の國民であるから再び擡頭すると信じて疑はぬ佛國でも獨りに獨逸政府の謝罪を講じてゐるらしいが全く成功しないやうだ殊に共產黨や國粹論者や左傾派も居ないでもないが全體から見れば先づ秩序が保たれてゐるので宜しい今度の震災で各國の同情が集まつてゐることは事實でシンガポール、上海邊りの排日は全く忘れられた感がある此の際對支外交は大いにやりよくなるだらう』と

內務部長會議 三日より五日迄

總督府內務部長會議は既報の如く三日より五日まで本府第二會議室で連日午前九時半より午後四時まで開催する事となつたが、會議は內務局長之を統裁し打合事項は主務局部長より說明し、會議には各局部長其他關係職員列席する筈である。尙會議の日程は左の如し。

▲第一日 十月三日 水曜日
一、訓示
二、指示 意見陳述
▲第二日 十月四日 木曜日
一、指示 意見陳述
▲第三日 十月五日 金曜日
一、打合

刑務所長會議 二日より始まる

刑務所長會議は既報の如く二日午前九時より本府第二會議室に於て法務局長總裁の下に開催、勝頭總督訓示あり（總督不在の爲め政務總監之を代讀）それより西大門刑務所長心得土居寛申、大邱刑務所長長野光太郎、開城少年刑務所長高野[illegible]司の諸氏より管內狀況報告ありて正午一先づ打切り更に同日午後一時より法務局長谷法務課長の挨拶並に注意事項があつて午後四時第一日を終了した。更に本會議は引續き法務局會議室に於て來る十月七日まで連日午前九時より午後四時まで開催する筈で會議列席者は刑務所長の外横田高等法院長、中村高等法院檢事長、佐藤京城覆審法院長、草場覆審法院檢事長、鳥海京城地方法院檢事正等である、尙二日以後の日程は左の如くである

▲第二日（三日）午前諮問事項答申午後同上
▲第三日（四日）午前提出意見陳述、午後若草町本願寺追弔法會列席
▲第四日（五日）午前協議、午後同上
▲第五日（六日）午前協議、午後中村高等法院檢事長講演
▲第六日（七日）京城刑務所武道大會 以上

起業金融施設 朝鮮產業開發上當面の急務 差當り東拓、殖銀を利用して

現在の朝鮮には個人若しくは組合に對して事業に關し永續的に使用の出來る長期資金の金融機關としては既に東拓會社と朝鮮殖產銀行との如き特殊機關があるが株式會社の設立に當り其の株式の引受を爲して設立を容易ならしめ之に投じた資金は他日其の株式を賣却して回收を圖るが如き方法に依りて一般株式會社の設立を援助する所謂企業金融機關は未だ之れを存じて居らないのである然しながらこの種の金融機關は歐米に於ては諸種の事業の進步に非常なる助成と貢獻を爲して居るのである即ち米國では事業家の計畫した會社の株式は個人銀行或は

株式賣買業者が直ちに其全部又は一部を引受けて會社の設立を援助するを常として居る彼の所謂フイナンシアーがそれである又獨逸では此種起業金融を主眼としてゐる多數の銀行及金融會社がある或は又特殊の工業會社で其製品買込みの一手段として株式を引き受け新會社を成立せしめ自ら起業金融機關として經濟界に重きを爲すものがある米獨兩國が比較的後進の國を以てして工業の勃興に著しき進步を致さしめたのは全く右起業金融機關の活動が興つて大に力あるものと思はれる東拓會社が現に

朝鮮其他に於て實行せる如き會社の設立は其の株式の引受を爲す點に於て如上起業金融に類似して居るが永く其株式を所持して其會社に對する支配を維持して居るの狀況から見る一度株式に投じた資金は永く回收することが出來ない從て東拓會社は其の活動の範圍に制限あるを免れない之が方法に依る起業金融の如き支配會社の爲め勃興せんとする多數株式會社の設立を援助するに充分なりと言ふことは出來ぬ既に然る上は現在の朝鮮に於て事業家が事業を計畫し

株式組織に依りて會社を成立せしめんとするならば廣く株式を募集し多數株主の拂込みを完了せしむる等成規の手續を經るの煩ひは之れを已むを得ないとしても假令有望なる事業もその內容を短期間に廣く社會一般に周知せしむること困難であるが爲め株式の公募が往々にして失敗に終はること無きを保し得ないのである左樣にして自然事業家の計畫意の如くならずして朝鮮の產業開發上非常なる不利益と言はなければならぬ若し斯かる場合に於て朝鮮に起業金融の組織完備し株式の全部又は一部を

引受くるの機關あるとするならば有望なる事業會社は容易に之れを成立せしめ事業家の計畫に從つて之を經營し其隆盛を期することが出來るのであり且つ朝鮮產業開發上非常なる便宜を與ふると言はねばならぬ斯くの如く株式組織に依る起業金融を爲すの施設は朝鮮產業開發上當面の緊急事項であるので政府にても之れが實行方法に至りては種々の方策もあらうが差當り東拓會社と朝鮮殖產銀行との二機關を利用して其目的を達成せしむることが最も捷徑であると信ずると某有力者は語る。

京畿道廳に社會課新設 從來の片手間仕事では不十分なので 佐藤京畿道內務部長語る

京畿道廳では從來地方課に於て社會係を設けてゐたが十月一日より分離獨立せしめて一課となし事務を取扱はしむることとした右につき佐藤內務部長は左の如く語る

『最近世界的に起つた經濟界の變動と社會的思潮の影響とは我朝鮮に於ても深大な波瀾を齎しまして歐米と疲弊した地方の經濟狀態を齎し地方民の生活思想に著しい衝撃を來す樣になり之に伴ふて多くの紛糾錯雜した社會問題を發生致しましたこの方面にも獨特の社會問題があるので此社會問題の根本的の調査と其の適切なる解決とは實に行政上重大な問題となつて來たのであります從つて此等の調査並に解決方法の研究は勿論社會問題の發生と共に近時目醒ましく發達して來た各種の社會事業の助長發達を圖ると共に[illegible]如上の理由で今回始政紀念の好日を期して地方課から社會係を分離せしめて社會課を新設し事務處理の敏速と其の徹底を期することに致しました地方課の事務は府郡面の監督並地方費、學校費等の事項、及公共團體の一般行政の監督指導でありまして社會課は救恤、救濟其他の社會事業の方面に局限され全く其の性質を異にして居るのであります、であるから各其事務の特色を充分發揮せしむる點よりしても他の仕事の片手間にやる位では到底充分な效果を收めることは難しいのであります之が爲め特設することは改めて申すまでもないことなのであります社會事業の範圍は內地では既に社會局と並んで主要府縣に社會課の設置を見たのであります朝鮮に於ても先年總督府に社會課の設置を見たのでありまして鮮內に於ても道にも社會課を新設したものが少くないのであります本道に於ては大正九年以來社會事業に關する事務の爲めに特に專任の人員を置いて居りますが地方課の一係として活動させて來たのであります然るに最近に於ける本道管內の社會事業の發達は實に著しいものでありまして社會事業の施設としまして救療機關、社會教化機關を始め兒童及び兒童保護の施設、授產の施設人事相談所、宿泊所、公設市場、公設住宅等諸種の多數の施設を見まして內地の諸地方にも劣らぬ狀況であります、從つて此等の指導保護並に獎勵には適當の人材が之に當らなければ之が充分の發達を期する事は出來ませぬ之に加へて本道廳の事業も其の豫算に於て三四年前に數倍する程著しく增加しましたので此等の事務を處理するには個々の機關をして當らしめるのを最も利益とすることは近頃痛切に感じて居るのであります言ふと別課の設に依つて掌理せしむるのが當然でありまして半島政治經濟の中心たる京畿の如き特種の大都市を含み總督府の御膝元たる道の社會事業と言ふ點をも考へ併せて此度の社會課新設は寧ろ少しく遲かつたと言ひたい位なのであります

そこで愈々社會課を新設することに致しましたが職員が獨立したからとて直に事務の成績が舉がるものでないことは勿論でありまして良く言はれる通り制度は死物で其の運用如何にあります今回の社會課職員を擧とし緊張を以て其の使命を完全に發揮せしめ所期の目的を貫徹せしめて將來益々多事なる半島社會事業の爲に盡したいと考へて居るのであります』

辭令

任總督府濟生院主事 伊藤勝太郎
敍高等官七等
永興學院長を命ず（一日附）
休職總督府醫院囑託總督府京城醫學專門學校教授 桐原眞一
休職總督府道慈惠醫院醫官 野川弘
復職を命ず（各通）
同 野川弘
成鏡北道在勤を命ず
新義州地方法院判事總督府判事 爽圭明
補全州地方法院群山支廳判事 全州地方法院判事總督府判事 金瑄得
補京城第二高等普通學校教諭 總督府高等普通學校教諭 堀內明
兼補京城第二高等普通學校舍監 總督府判事 野村調太郎
總督府司法官試補實務試驗委員を命ず 同 野村調太郎
總督府判事特別任用考試委員を命ず 總督府事務官 原正鼎 同判事 增永正一
總督府司法官試補實務試驗委員を免ず（各通） 總督府事務官 原正鼎 判事 增永正一
總督府判事特別任用考試委員を免ず（各通）（以上二日附）

天圖輕鐵開通 上三峰龍井村間

【釜山特電】天圖輕鐵日本側代表者飯田延太郎氏は二日朝釜山着九時北行したが氏は語る『今回の開業は既に工事完成せる上三峰龍井村間を開通せしめ來る廿日龍井村にて取敢ず右區間の開通式を擧行する筈であるが龍井以西は時節柄其進捗を妨げられてゐるので開通は明年度に延期する積である』

人事消息

▲吉井千代吉氏外十二名（國粹會本部理事）二日朝赴國東
▲高類勇司氏（開城刑務所長）一日夕入城不知火へ
▲張間源四郎氏（忠南內務部長）二日夕入城同上
▲松本誠氏（全北內務部長）二日朝入城同上
▲三田善喜氏（黃海道內務部長）一日夜入城同上
▲桂城太郎氏（滿鐵旅客主任）一日夜入城朝鮮ホテルへ
▲横山正男氏（大連ヤマトホテル支配人）同上
▲三宅重俊氏（奉天ヤマトホテル支配人）同上
▲藤井十四三氏（長春ヤマトホテル支配人）同上
▲宇田一城氏（星ケ浦ホテル支配人）同上
▲四方辰治氏（旅順ヤマトホテル支配人）同上
▲堀內十助氏（釜山ホテル支配人）同上
▲中野才氏（平壤柳屋ホテル支配人）同上

茶話

復興院職員の初顏合は三十日午後一時霞ケ關內相官邸であつた▲まだ復興院評議會委員と云ふものが五十名を最少限度として任命されるそうだ▲とにかく職員一千名を要すると云ふ同院のことだからまだ〱いろんな任命があるだらう▲あちでもこちでも復興々々と復興院はこのところ大人氣のやうだ▲茲に豫め苦言を呈して置くが餘り調子に乘り過ぎて復興院でステ、コを踊つたりかつぽれなどを踊つたりせぬことだ▲そこは刑氏衛[illegible]どんが眼を光らしてゐるし新平總裁も心配してゐるからシンペイ無からうが▲藥品共進會はモウ二日を餘いて盛だが人氣は非常なものだ▲茶話子は一寸下見をしたが朝鮮でこんな立派なものがこんな値段で產出されるかといふやうなものがざらにある▲どうしても七八圓だらうと見當をつけてサテ價値を見ると一圓五十錢から二圓五十錢と言つた塩梅▲嘘だと思ふなら往つて見給へ內容の整備充實に二度吃驚などせぬことだ

共進會審査規則 褒賞授與式は十七日

朝鮮藥業品共進會開會は餘す處僅に三日間の後に迫り會場は[illegible]の準備で何々進捗し閉會の日を待ちつゝあり而して出品物に對する褒賞授與式は來る十七日午後二時[illegible]に於て擧行さるゝ筈であるが其審査規則は左の通りである

第一條 出品物の審査は之を二部に分ち各部に審査部長を置く
第二條 各部を左の各科に分つ
第一部 第一科綿花▲第二科麻、柳、萩、藁、楮皮、桑皮等▲第三科莞草、藺草、天日草、蘭草、杞柳、蔓、藤▲第四科毛皮、獸毛、羽毛、骨、蹄、角▲第五科果實、蔬菜及其の製品▲第六科油子、核子、家畜、家禽及其製品▲第七科魚貝類（貝殼を除く）及其製品▲第八科海藻及其の製品▲第九科穀物類及其の製品▲第十科蔘、藥材、種子、竹、樹皮及其の製品▲第十一科苗木、用材、木炭 第二部▲第十二科麻、蠶絲の製品▲第十三科繭子、竹、[illegible]及其の製品▲第十四科骨、角の製品▲第十五科毛皮、獸毛、羽毛▲第十六科[illegible]▲第十七科莞草、藺草、天日草、蘭草杞柳の製品▲第十八科竹、用[illegible]▲第十九科貝殼及其製品▲第二十科銘石及其製品▲第二十一科粘土類及其の製品▲第二十二科金屬製品▲第二十三科[illegible]の製品▲第二十四科藥材、染材及其の製品▲第二十五科 第二十七類に屬するもの
第三條 審査部長は審査員の所屬科を定むべし
審査部長は各科內の出品物に就き更に擔當審査員を定むることを得
第四條 審査部長は審査報告を爲さしむる爲め各科毎に一人の主任審査員を定むべし
第五條 審査員は各科の出品物に就き審査長及審査部長の指示する方針に從ひ之を審査すべし
第六條 審査員は審査したる出品物に對し各自の意見を記し審査員の合議の上評點を附すべし但一人の出品にして同種類のもの多數なるときは合議の上優等品にのみ評點を附することを得
第七條 評點は一百點を以て最高とす左の標準に依り評點を附すべし
▲一等賞九〇點以上▲二等賞八〇點以上▲三等賞七〇點以上▲四等賞六〇點以上▲五等賞五〇點以上
第八條 審査員は其の審査したる評點を評點紙に記入し調査の上主任審査員に交付すべし
第九條 主任審査員は審査員の評點を取纏め各出品物の平均點を算出し之を審査部長に提出すべし
九十點以上の平均點を得たる出品物に就ては主任審査員は其の授賞すべき事由を記し評點紙と共に之を審査部長に提出すべし
第十條 審査部長に於て必要と認むるときは再審査を爲さしむることを得
第十一條 一等賞の授賞は審査部長會議に於て之を決定し其の他の授賞は審査部長之を定む
第十二條 審査長は審査概評を作り授賞等級名簿を添へ授賞授與を會長に申請すべし
第十三條 審査員は自己の出品物又は自己に關係ある出品物の審査に關與することを得ず
第十四條 審査員其の他審査の事務に關與する者は審査に關する一切の事項を漏洩し又は審査に關する意見を發表すべからず

氣象日報（三日）

二日の颱風は臺灣北方にありて南支那の大陸內に入るべく高氣壓は支那北部より朝鮮に擴張し本邦方面は氣壓傾斜緩漫なり全鮮概ね晴天なるも中部地方は曇天にして西海岸の諸所に少雨ありたり三日京城は晴天にして氣溫下るべし

天氣豫報（三日）

北西の風 晴

二日正午 攝氏一四度八 華氏五八度六
一日最高 攝氏一一度二

御對面御物語あらせらる

[illegible]

不偏記者收監

[illegible]

スエーター元祖
美津濃 オーバー スエーター
粗惡品驅逐 優良品宣傳
スポートスエーター 十八圓より廿二圓
セレクトスエーター 七圓より九圓
目錄進呈 販賣店大募集
東京支店 神戸支店
美津濃 運動用品株式會社 大阪本店 淀屋橋
第一工場 大阪浦江町 電話土佐堀二四三八
電話本局一五〇八・一五八一・二一五一 振替大阪六五

今回元山商業會議所評議員改選に當り不肖等當選の榮を得候段偏に有權者各位御同情の賜に外ならずと深く感謝在罷不取敢以紙上厚く御禮申上候 敬具

大正十二年十月一日

元山商業會議所評議員（イロハ順）

岩中半六 堀重一 鳥居千三郎 岡崎通義 山野文吉 小田村喜一 及川久次郎 岡本清兵衛 竹井三郎 中川四郎 矢野榮作 小林儀三郎 葭濱忠太郎 本岡卯之吉 杉野多市 杉山春次

大田案內

大田春日町一丁目 銘酒 明の花 ますや酒店 長電話一六七番

忠南名物 リンゴカステラ 朝鮮大田 田中堂 電話一七九番

大田春日町一丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三一六番

純白寒水石 石灰 生石灰 大田石灰製造所 大田春日町一丁目 振替京城八二六番

大田春日町一丁目 土木建築請負業 須々木權次郎 電話一二六番

忠南名產 珍菓 鶴の子 忠南大田驛前通 寶文堂菓子舖

大田本町一丁目 一般診療に應ず 和智醫院 院主 和智[illegible] 長電話二二一番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田春日町一丁目 小橋自轉車店 長電話二五番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局內內科十四番 外科十九番 公衆長四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

京釜線大田春日町一 歐米舶來 諸雜貨 季節物 全部品揃 丸友洋品店 電話一四九番

必要止むを得ざるもの丶外は 當分破損の儘で置かせらる
兩陛下を始め各宮殿下畏くも 極度に御生活費を節約さる

宮内省來年度豫算は金額が新しく任命されたが此際一大緊縮をやらしい我皇族が畏れ多くも非常な罹災者にあらせられ皇族御三方まで薨去になつた外御殿や御用邸の燒失破損建築物等の上の損害は莫大なものがあるが宮殿や役々邸の修理も必要止むを得ざるもの丶外一切修築工事を中止され今後當分は宮殿等は破損の儘でおかせらる丶御方針になつた此後兩陛下を始め各殿下の御生活費等も極度に御節約遊ばされる御思召で從つて宮内省の省費も大緊縮を斷行するに決した來十三年度豫算は去る九月十五日迄に全部山崎内匠頭の手許迄出揃つたけれども夫々會計分任官に返戻して全部新規從直し編成替をするとゝなつた東宮殿下の御慶事の御費用等も實費等は大削減を行はれる御方針の模樣である(東京電報)

十月一日午後二時より上野公園博物館に追悼會を行つたが京都西本願寺六雄連枝も加はり盛儀を極めた(東京電報)

匿名で 百圓を義捐 赤羽曹長の美擧

客月十八日龍山南部事務所に對し匿名を以て金百圓を罹災義捐金に寄附して來た陸軍の下士があつたので憲兵隊が調査した處右匿名の下士とありしは第三十八旅團の歩兵曹長赤羽正太郎氏だつた事が判明した氏は長野縣上伊那郡の産れで入營前小學校の代用教員を奉職したことがありまた一體熱心なクリスチヤンなので今日でも日曜毎に龍山本町のメソヂスト教會に出入し附屬日曜學校の兒童へ講話するのを何よりの樂みとしてゐると云ふ奇特な行爲である

燒跡掃除に奮闘した 修養團員歸る 芝浦の慰問品中の 薯類は芽を吹いてゐる

罹災地に向つた全鮮修養團員四千餘名の一行は私用にて居殘りたるものを除き約三十名二日朝釜山着の連絡船にて歸鮮したが同團一行は入京後主に燒跡其他の掃除に從事し一週間にて交代引揚げたのであるが芝浦方面の慰問品の藍類は全く手が着けられず露天積の儘腐敗せるものなども多數にて薯類の如きは三寸餘も芽を出してゐる始末であると(釜山電報)

皇后陛下 傳染病研究所御成
御視察狀況を 聖上陛下に御報告

皇后陛下には二日午前九時宮城御出門芝白金町の傳染病研究所及赤十字社病院へ御成り正午一旦宮城に御歸還午後は大學病院へ成らせられ三日は日光御用邸に御視察遊ばされた樣々の情况を聖上陛下に御報告あらせらる丶由拜承す【東京電報】

伊勢大廟の 震害報告の儀終る
九條勅使祭文を奏す

九月一日の震災及び火災報告の爲め十月一日九條勅使は正使として午前九時五十分伊勢驛着外宮に參宮し恭しく祭文を奏し勅使は一旦歸館し午後二時更に皇太神宮に參宮し同樣の祭文を奏し之を以て震災報告の儀を終つた(山田電報)

震災で生活困難者は 除隊が出來る
已むを得ざる事情あるものは 十月二十五日限り除隊さす

今回の震災の爲め左の各項に該當する大正十年及其以前徴集の兵卒は本人又は其の家族の願ひに依り部隊長に於て特に十月廿五日除隊せしめ得る旨發表さる(東京電報)

一、震災地に住所を有したる者にして全戸倒潰又は燒失し本人に據るにあらざれば家事整理を爲し難き者

二、震災の爲め本人に據るにあらざれば家族の生活し能はざる者

羅災鮮人の 慰問品增加す
伊藤松坂屋では慰問品を 自動車で配付す

羅災鮮人への慰問は日を追ふて增加し鮮人は歡喜して居る伊藤松坂屋は慰問袋二千個を自動車に滿載して配付し朝鮮咸北會寧の人澁谷謙二郎氏は宵山及び日本橋相愛會各救護所の鮮人を慰問して見舞金二百圓を分配し又習志野收容所に對しても金百圓を寄贈し分配方を依頼された尚藤井寛太郎氏は朝鮮内義捐金にも寄贈したが更に金五十圓を收容所に寄贈した(東京支局特電)

來春場所は東京で
市民慰安の無料大相撲

國技館から協會倉庫迄丸燒けであつた東京大相撲協會では目下幹部が協議してゐるが大阪本場所は出世相撲でもあるので大阪で興行する事を差控へ矢張り來春場所は兎に角場所相撲丈けする事になつたが迚も木戸錢などは思ひもよらぬ事で市民の慰安無料の大相撲にする事になつてゐる協會の諸記録などは大分燒いたが幸ひに番附記録丈けは持出したので來場所の番付には差支がないと云ふ

築地本願寺の 追悼會 震災橫死者の爲

震災の爲め慘死を遂げた八萬の生靈を慰むべく築地本願寺に於て

牛を盜まれ自宅に放火

京城府の義捐金 三十二萬圓に達す
二日義捐金募集打切

京城府の震災義捐金は昨朝の集計通り朝鮮銀行の二萬圓を加へ三十二萬餘圓となつたが府としては日朝現在…に達し府も…先二日を以て義捐金の募集を締切り其後の申込者に對しては適宜希望に添ふ樣取計る筈であると

共…會…づく 設着々進む

風四十坪の建物で表は埃及式の彩色を施し特設館中大にらした特色あるものの一つ央の兩側に色々の電氣を陳列し其奧に應接室しつらへ、ストーブ、房内に於ける種々の一切の電熱利用の狀尚館の背景としては幔を描いた幕を張り、テーションを施して月や星などをも場内の一美觀たるであらう工事も殆ど完成して居る

畜産 畜産協會の特設角形の硝子戸棚品等を出陳し程の食堂とし珍する計畫であるがつて二三日前から同食堂では一般應ずるが殊に羊料で中々評判よく開萬來の繁昌を極める

電氣 京城電氣業者の聯合で

擊劍大會

十月五日共進會場内競技場に於て擊劍大會を開催し共進會協贊第一日競技として當日は全鮮各道より多數劍士の出場を見るべく盛會なるべし在京劍士にして出場を希望する向は前日迄に流派を以て氏名段級、年齡を記し協贊會宛申し込むべしと

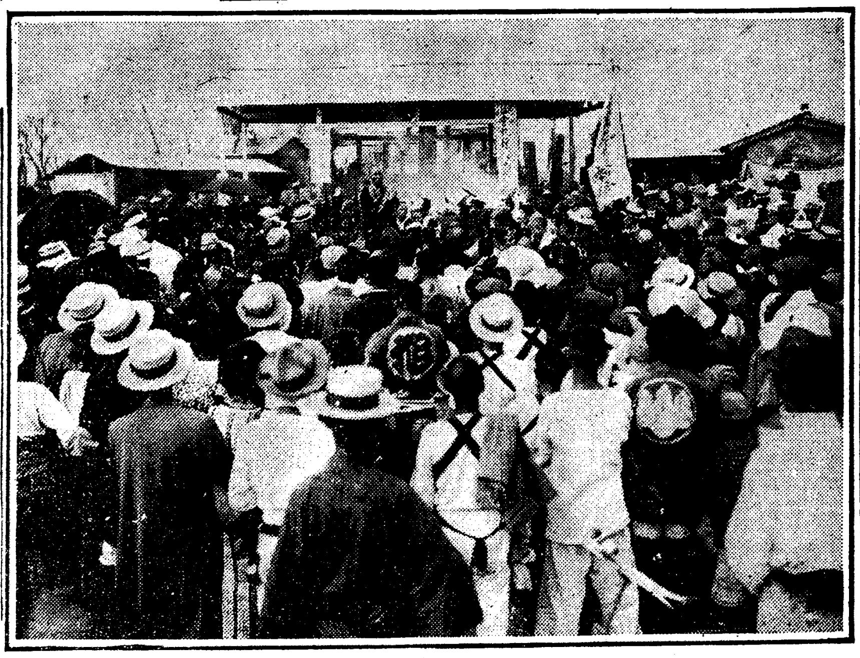
盆栽品評會

産業共進會の餘興として京城協贊會にて企畫せる盆栽品評會は十月五日より同九日迄五日間連續宮共進會場内朝鮮殿裏廊下で催さるゝことゝなつたが同好者にして盆栽所有の士は續々出品せられたいとのことである出品手續等は至極簡易で唯盆栽一鉢毎に出品者の住所氏名を記したる紙片を附して締切期日市内は十月四日地方は同五日迄に會場に搬入すれば好いのである是等出品物は審査を行ひ優良品に對しては各等級を定めて共進會長より賞狀及賞品を贈與するそうである内に出品物の管理は協贊會に於いて相當經驗ある者を選んで之に當らしむる由である

ら四百圓を誤魔化し、同年八月から本年五月迄に二百八十圓、其他四百圓を横領し、總へて本年六月四日

め家屋の一部を燒失せしめたものである

懸取を毆る



震火災橫死者追悼會

共進會觀覽者の宿は 協贊會で略決定す
觀覽團體人員約五千名

共進會觀覽者も愈々あと三日と迫つて關係係員一同必死の努力を盡してゐるが地方から集まつて來る團體の宿泊も凡そ協贊會の方で決定し之を地方小學兒童の觀覽者に對しては夫々各學校を宿泊場にあてる事になつて居るが其觀覽團體人員は約五千名以上に達し京城に於ては高普、校洞、京城女子、渼洞の四校に五日から二十四日迄分宿せしめることになつてゐる

共進會を目懸けて 掏摸や賭博者入込む
當局では嚴重取締まる

目睫の間に迫つた朝鮮物産共進會を目當てに一仕事せんと各地より掏摸や詐欺賭博常習者が大分入り込んで居るので當局では絶えず警戒して居る矢先江原道春川郡南部面生れ尹興道(三)と云ふ詐欺賭博の常習者が同類の府内觀水洞七七番地金亨植(三七)鍾路二丁目五一番地… 某兩名と共に一日夜本町通りを徘徊して居る處を本町署刑事に逮捕された

七〇號潜水艦 遭難者は全部死亡
―海軍省公表―

七〇號潜水艦遭難者は十月一日全部死亡と認定せられた(東京電報)

七〇號潜水艦の 引揚は可能である
十尋内外の處まで曳いて來て 其原因を調査する

淡路假屋沖にて沈沒した七〇號潜水艦は先般來石川造船所のインデアン丸が引揚作業に從事してゐたのであるが引揚可能なることを認めたので引續き引揚作業を繼續して居る併し潮流の關係で捗々しく行かないが十尋内外の所まで曳いて來て其原因を調査する考へであると(神戸電報)

羅災鮮人 續々歸國す
安昌男君も歸らん

關東地方大震災の爲め歸鮮する避難民に對しては汽車無賃證明書を交付してゐたが其後一時それを見合されて居た。然るに何分避難民が多いので去る二十八日から再び此の無賃證明交付を開始され現に實行して居るが總督府の電報によれば此の無賃交付は一日百名を限りとされて居るにも係はらず現在は毎日百二、三十名の申出があるとの事である。尚此外既に出發せるものは光濟丸の百八十六名の外二日出帆櫻島丸にも三百名の避難歸鮮者が乘り込むとの事で、斯くの如く避難民は續々歸鮮して居る有樣であると。尚飛行家の安昌男君も一日に汽車無賃證明書の交付を受けたとの事であるから或は歸省するのであらふと云はれて居る。

義烈團事件の 功勞者表彰
野村警部外二十名に

義烈團事件の功勞者として川崎千代氏外二十名は二日午前九時夫々賞表されたが總金額は六百二十圓で十圓より五十圓迄であつた、表彰者氏名左の如し

刑事課野村警部、同川崎警部補高等課田邊警部鍾路署今顯警部刑事課金巡査部長同尹巡査鍾路署淺井警部補、同巡査吉野部長同巡査高村部長同渡邊巡査同村田巡査同品川巡査部長同山口巡査同三輪警部同金巡査部長刑事課金巡査部長同伊東巡査部長鍾路署洪巡査同宵木巡査同尹巡査同黑田巡査

床屋さんの試驗
三日は學術、五日は口頭
受驗者百五名で女が一人

京畿道で此度初めて試むる床屋さんの試驗を行ふことになつた、受驗者は總數百五名で内朝鮮人五十八名で内地人が四十五名、支那人二名である、此の内で仁川から來た者は僅に二名丈けである、それに女の受驗者は木村トメと云ふ人が一人である

立小便して

府内漢湖洞二百九番地金春植(三)は一日午後七時頃泥醉して…の電車軌道に立小便をして東大門署に注意されたが頑として聞かず果は『俺は某辯護士の事務員だぞ』と威丈高に喰つて掛るので本署へ檢束された

解雇されて 厭世自殺
苦悶中を發見

府外麻浦里三三番地小澤方雇人丁昌學(三)は不景氣の爲め解雇されたのを悲觀し一日午後五時頃自宅で猫イラズを嚥下して自殺を纏り苦悶中を家人に發見され早速手當を施して吐瀉せしめたので生命には別條がない

細紐で縊死す
世を果敢なみ

府内長沙洞三三番地彭駿光の妻張氏(三二)は二日午前二時頃家人の隙に乘じて厠手元へ細紐を吊し縊死を遂げて居るのを家人が發見醫師の手當を施したけれど蘇生するに至らず所轄へ屆出た、原因は厭世の結果發作的自殺を遂げたものと判明した

金輪一味の公判
三日覆審法院で

鍾路署に爆彈を投擲した金相玉の一味金輪外四名に對する控訴公判は京城覆審法院で吉田裁判長中野、麻村兩判事陪席、岡本檢事立會の上三日午前十時から第七號法廷で開廷する筈であるが、廷内の混雜を避ける爲め傍聽券を出した

不渡切手
を濫發して逃走す

大連尾久町組事務所員田松太郎(三)は同地の若狹善六外二名に對し二千八百五十圓の不渡切手を振出し妻ナツ(三)と共に二十九日無斷家出し京城方面へ高飛びした形跡があり大連警察署よりの取押へ方を本町署に打電して來たので目下所在搜索中

裁縫女學校生 徒慰問品

京城私立裁縫女學校では今回の關東大震災に就て本科生專門科生四十六名が必死となりて愛國婦人會の依頼に依る罹災者衣類約四百五十點を縫ひあげて同地方に急送したが今度は職員より三十三點生徒一同より百五十點の衣類を調度して慰問品として二十九日京城府に申し込んで來た

盟休生徒 登校す
東光學校事件 解決

去月十八日以來昇格問題で同盟休校を繼續して居た府内東光學校生徒約三百五十名は嚴しい學校側の警告を聽き入れて二日から二百六七十名位登校して授業を受ける事になつた尚同盟休校の主謀者十二名には無期停學同六名には一週間の停學を命じて鳧がついた

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

櫻島丸 芝浦に陸揚

櫻島丸積荷の白米一千二百八十石、大豆百石イリコ十二噸雜貨物類百七十噸、古着及慰問袋三十二梱合計三千六百八十九噸は芝浦に陸揚し夫々配附した(東京電報)

保線工夫慘死

水原驛保線區工夫生れ仁川府花平里住當時仁川驛保線區工夫林圭植(三)は一日午後二時三十分頃同驛構内から不要枕木を運搬すべくトロツコに積込み作業中誤つて足場を失ひ墜落すると共に積載した九十斤位の枕木が落下した爲め林は頭蓋骨を粉碎され忽ち人事不省に陷つたので直に仁川病院に擔ぎ込んで應急手當を施したが三十分の後絶命した(仁川)

大日本雄辯會の大正大震災大火災は大震災の寫眞 五百二十枚 挿入本文三百有餘頁 大評判!

德壽丸の 凌辱犯人
は朝鮮人と判る

二十四日關釜連絡船德壽丸火夫山尾芳夫内縁の妻小熊初子(三)が乘組員ボーイの爲め便所内で凌辱された事件は其後嚴重調査中の處同船三等ボーイ朝鮮人周模仁(三)の犯行なること判明した(下關電報)

踏み倒したの ではない
要件で來た

元山本町一の一番地魚類商野間次(三)は一日午前十時元山驛發列車で借金八百圓を踏み倒し無斷家出し京城方面へ逃走した形跡あり取押へ方を元山署より本町へ打電して來たので本町署では直ちに驛張巡査に此旨を告げ同列車より降車した處を取押え取調べた結果借金はあるが家出したのではなく當地市場へ要件の爲近隣の者へ留守を頼み京城へ來たもので妻女が目下伯父の死去に依り歸鄕し今又同人が京城へ來たので逃走したものに相違ないと早合點したもので迷惑を感じて居るが取敢ず二日朝で元山へ引返したと

醉うて暴行
本町署に檢束

一日午後八時頃府内明治町二の三七番地洗濯業關山誠能(三)は泥醉して永樂町二の三三番地先で通行人に對して暴行を働き擧句の果は附近の人家に亂入して迷惑をかける等始末に困つて居る處へ本町署員が駆付けて漸く鎭撫し檢束を加へた

鈴木、木本 兩氏に紀念品

木本倉二氏は京電專務を辭したるに際し送別會開催の筈の處震災にて中止となり鈴木一來氏は京城東拓支店長から本店金融課長に榮轉につき何れも左記要領により記念品を贈呈することゝなつた

一、發起人は谷府尹、釘本會頭

二、出金額は五圓三圓二圓の三種(兩氏各別)

一、紀念品選擇は發起人に一任

一、申込は十月十日迄に府廳長谷川秘書課長迄通知の事

共謀して盗む

住所不定孫貴烈(三〇)同河龍國(二一)の兩人は共謀して去る八月上旬頃忠南大田郡邑内に居住中同地和成旅館で衣類數點を竊取したのを手始めに今日迄四回に亘る窃盗掏摸を働いた事が發覺して此程鍾路署へ檢擧され嚴重取調をうけて二日檢事局へ送られた

えんげい

脚本朗讀會 六日夜花月食堂にて

アマチユア劇團火星座同人は來る六日午後正七時より日本生命ビルデング内花月食堂にて脚本朗讀會竝にパテーレコードの演奏會を開催する(脚本は倉田百三氏作『俊寛』三幕中二場中村吉藏氏作『職業紹介所』一幕)で其レコード中にはオペラコルネビルの鐘、その他のトルコ巡邏兵、夜の調べ踊り子等がある茶菓券五十錢

性劇研究團(浪花座)

東京性年新派團は三日より浪花座に上演初日一番目震災哀話『愛は亡びず』五場二番目『月下の露』一場三番目喜劇『馬鹿の能公』一場で蓋を開ける

母(黄金館)

松竹提携一周年記念興行として二日より上映、母性愛を表現した川田芳子、藤田房子、五月信子、栗島澄子主演、諸口岩田補導の優秀な寫眞である入場料普通料金

雁の群(大正館上演中)

松竹時代映畫、實寫『フオツクスニユース』ニコ〳〵『ハムのロビンソン』二卷、人情劇『雁』七卷

人參湯

朝鮮人側の藥造にかゝる藥で一番多いのが強壯劑で、それに靈藥とか助勢丸とか春情丹とか云ふ名前をつけて賣つて居たが道衞生課では是等の變な名稱は全部改正せしめた▲東大門邊りで賣つてゐる蛇は朝鮮人間に名藥として珍重がられてゐるが、これは製藥の方式を備へて賣買しなければ賣藥とは認めて置くとの話だ▲最近渡鮮した某氏の談に、朝鮮在住の内地人は初對面の人への挨拶に先づ一番に出るのは『貴方は朝鮮にはもう永いですか』と云ふ言葉である、相手の人が成功してゐる人ならば『十年になりますが矢張り此の通りですよ』と鼻の先に得意の色を浮べるが、若し失意の人であれば『イヤ十五年になりますが、此の通りで……』と所在なさそうに竹のパイプに安卷煙草をさして火をつける、ハツハヽ」▲一寸穿つてゐる、オイ竹のパイプ組は謹けよ

従前の場所より二軒南に移轉致しました 不相變御引立を願ひます
人力帳場 金川組 電話本局一二八四番
雨傘の販賣もいたして居ります

朝鮮總督府 官製 精蔘
内鮮一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目

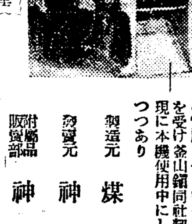
眼科專門 金井眼科醫院
京城若草町(黄金町通り新道路中程) 電話本局一五五九番
●入院隨意 ●日曜祭日診察

作業服 堅牢 廉價 優美
店員モ職工モ農夫モ 働クニハ此服ニ限リマス
カタログ進呈
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

資本金五千萬圓 積立金參千七百五拾萬圓
電話(長一一〇一、長一一八五、本局二五八一番(來客用)) 振替貯金京城一一番
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社 第一銀行京城支店
支配人 永井啓

好評嘖々 支那ソーメン
内地に御土産はコレ!
製造元 平壤府若松町二番地 前田孫平商店 電話五四二番

籾摺法の改革! 專賣特許 神八式脱稃機の出現 ―スラズにムゲル―



型錄申越次第進呈

本機は東拓釜山支店に於て三ケ年間の實驗に仍り完便有益なる旨の證明を受け釜山鎭同社籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を揚げつつあり
製造元 煤鐵公司 南滿洲本溪湖
發賣元 神八商會 南滿洲本溪湖
附屬品販賣部 神八支店 釜山驛前
朝鮮一手特約店 京城南大門通 戸田農具株式會社

内科 小兒科 京城若草町大通り
今村醫院 院長 今村豊八
入院隨意 電話一八三一番

全國特産品陳列大會々場
—朝鮮各道出品物陳列場—

三人や五人はないでもないが、其等の人々は勸誘を受けて尻込する者が多いのは滿州の社會が要求する眞なるものを善良の代表人物と認めないやうな氣分が漲つて來たのが遂に原因であるやうだ今度は何人でも彼はめとして來年總選擧に理想的の人物を擧げんと期待して居るらしい

行政統一實現と 領事館令改廢公布
十月一日から實施す

【安東縣】十有六年の長き歴史を有する安東居留民團が九月卅日を以て其の自治を廢し十月一日から鐵道行政下に所合されたが之れに伴ひ監督官廳たる安東領事館は十月一日付を以て左の通り館令を以て民團及官有財産管理會規則の廢止を公布した

館令第四號
明治四十年館令特第一號安東居留民團法施行細則は之を廢止す民團廢止の際行政委員たる者は職務整理委員として民團廢止に至る迄の事務報告收支決算報告書を調製し會計檢査を經て之を領事に提出し且つ其要領を公告すべし
安東在居留民團を一方の當事者とする契約及同民團の有する債權債務及財産は南滿洲鐵道株式會社に於て之を繼承す

館令第五號
明治四十三年館令第六號安東官有財産管理會規則は之を廢止す官有財産管理會廢止の際管理會委員たる者は殘務整理委員として廢止するに至るまでの事務報告及收支決算報告書を調製し之を領事に提出すべし
安東官有財産管理會を一方の當事者とする契約及同管理會の有する債權債務及財産は南滿洲鐵道株式會社に於て之を繼承す

附則
本令は公布の日より之を施行す

館令第六號
左記館令は之を廢止す
明治四十年館令第一號道路取締規則同年同第五號汚物掃除規則同年同第七號安東消防團規程同四十一年第五號畜犬取締規則同四十二年同第八號借地權に關する契約公證規則同年同第十號安東官有財産管理會所管官下地轄區議與貸入に關する件同四十四年同第二號安東縣衞生組合に關する件同年同第五號給水取締規則大正六年同第二號安東尋常高等小學校職員俸給規則大正八年同第一號建築取締規則同同第二號甲種家屋建築區域に關する件大正九年同第七號安東官有財産貸下規則

附則
本令は公布の日より之を施行す

館令第七號
明治四十二年館令第二號營業取締規則中左の通り改正す
第三條中『安東居留民團役所』を『警察署』に改む

咸鏡北道の水産
—咸鏡北道商工課調査

【羅南】本道の海岸線は延長百三十七里に達し屈曲多く灣形三十有餘を有し且つ沿岸相連らなつて居る又沖合には島嶼散在し海底も清津以南は概ね砂質、以北は概ね泥質である、潮汐の干滿は其差微少なるも水深く是等の状態は各種魚族の棲息に適し滯留を促し且つ『リマン』海流は北より寒帶性水族を輸送し對馬海流は南より溫帶性水族を齎し漁利無盡藏である、始政當時以降の漁業は内地及鮮内に於ける各道に比し數倍の發達を遂げて居るが本道は全鮮の不均衡を凌駕して居るが遠く内地には及ばぬのみならず、慶尚南北兩道並に咸鏡南道に比して著るしく遜色がある、而も之は人爲的に基くものであつて天惠は本道にこそ厚かれ決して遜色が無い樣である、即ち換言すれば夫れ丈け尚ほ多くの遺利に富て居るのである、而してこの遺利は着當り咸鏡線鐵道の開通に依り忽ち掌中に收めらるゝであらうが素より夫れのみに委する事は出來ない、因て助長行政としては大正十一年度に於て地方費を以て水産試驗場を設立し漁撈、製造、養殖に關する試驗を行ひ兼て漁業の陋習を打破して居る外漁業組合に補助を與へて其發達を期し大正十二年度に入りては道水産會をも設立せられたのである、由來鮮人は内地人の比し技倆に遜色がある、即ち彼の譬の如き同一の時期、同一の方法に依るも約半漁に過ぎない、又同一製造品にても鮮人の手になりし分は價格低廉にあらざれば取引をなさゞる等の事實を見るも蓋し思ひ半に過ぐるものがある、因てこれが技術の向上を計るは急務であらう、尚近時生魚の冷藏運搬並に貯藏方法發達し延ひて漁業の發達を刺戟し魚肉の需給に革新を來さんとして居るからこの邊に就ても相當考慮を拂はねばならぬ、其他漁港の設備等も急務であつて着々是等に向つても歩を進めむとして居るのである、

全北南部畜品
入場者十萬

【全州】全北南部第一回三郡聯合畜牛品評會は二十七日から三日間南原に於て開催されたが之れが授賞授與式を二十九日擧行した當日から李角知事、原農務課長其他新聞記者等出席し尚淳昌、任實、金堤、茂朱、高敞等の各郡守も出席し頗る盛況を呈したが審査の結果一等賞は南原任實の手に落ちたが何しろ第一回のことゝて協贊會も出來餘興其他出來得る限りの景氣を添へ又道廳では蠶牛展覽會、統計展覽會等を開き各校では聯合大運動會を催した又警察署では此際を利用して左側通行の交通宣傳をしたが三日間に附近部落又は各郡からの人出は十萬餘を越えてゐるとのことであつた、

清州學組補選
缺員は官吏側から補充

【清州】清州學校組合議員補缺選擧については過日の豫想を裏切り廿九日道廳に首腦者會議を開き候補者を選定した其顔振れは學務部衞生課長石井豐作氏稅務課長富田常治氏及郡勸業課長中尾根興六氏の三人にてつまり官吏側より缺員だけを補ふ積りであるが之に對し民間より一人を推せは至極平穩に局を結ぶであらうが今に於て一人名乘を擧ぐるものなき情勢は如何にも寂寥の感を與へつゝある清州人物に乏しと雖も適任者の

無煙炭の新利用法
木炭の代用として頗る有効
兼二浦三菱製鐵所の新案
製法は一般に公開

【兼二浦】朝鮮と燃料問題といふことは離すことの出來ない重大な關係がある、殊に家庭燃料に至つては頗る考慮を要することで今日主として木炭として使つてゐるのは根炭であるが根炭は毎年の需要莫大で火力、火持ちも良好であるけれども原料が根株だから山地の荒廢を招來するといふので森林政策から見ては寒心に耐へないものがある、而も黄海道だけで年五百萬貫を下らないといふことである三菱製鐵所では朝鮮に豐富なる無煙炭の利用に關し常に鋭意研究して居り最近には王子無煙炭を提供して燃料界の注意を促したが此度は無煙炭を主材とする木炭代用炭を工夫し公益の爲め其製造法迄希望の者には教示する相だが之は都會地や都合の關係から寧ろ手輕に機械等を用ふるとなく何處でも容易に家内工業的に作り得ることを第一義とし同社の大寶無煙炭を主原料として完成したもので價格は木炭の二分の一乃至三分の一で上り木炭に比較して火付では少し遲いのと使用後の灰が多いと云ふ缺點はあるが臭みは無し火持は頗るよく且絶對に飛火することが無いから安全でホンの最初丈少し許り木炭を起したのに乘せれば容易に起つて其效力は木炭に劣らない相だ示された見本により記者の經驗したのに形も火鉢や七輪用として持つて來いの大きさで、火力と火持の點から云つても確に木炭の倍は徳用である、ドチラかと言へば七輪用として最も妙であるから料理屋や菓子屋などで使用することになれば木炭より幾倍の徳をするかわからない今日迄のものより臭みは餘程少いので勿論其儘入ても差支ないが一旦火になつたものを入れば尚更申分がない何しろ簡單な方法で出來上り價格は非常に安く出來るのだから頗る斬新なものであるそれで黄海道内丈けでも五百萬貫の根炭の一部を之で補ふとすれば五十萬貫之を價段から見ると一貫の差が約十錢であるから約五萬圓の節約となる譯である兎に角朝鮮の無煙炭利用といふ永年の大問題に對して新に一歩を進めたとも云へよう猶同所では此原料に用ゐる大寶炭を希望者には特に廉價に頒つと云ふことだ

上下一致して 國富の增進に努めよ
仁川府協議員　河野竹之助氏談

【仁川】今回の關東大震災は將に一大國難であつて天が吾國民に與へたる試練の動機を與へたのである既に復興院の官制が發布され何十億といふ巨費を投じて帝都の復興を行ふ事となつた此計畫に依つて必ずや吾々國民の双肩にかゝつて來る負擔は當然重くなるものを覺悟せねばならぬ畏れ多くも兩陛下に於かせられて供御を減じ給ふなど畏くも國民は此際陛下の有難き大御心を拜察して各其本業に沒頭し鋭意收入の增加を期すると共に生活の限度を定め國運の回復を圖らねばならない、此秋に當り尚長夜の夢醒めず徒らに浮華輕佻の惡風に染つて居たなら國家の前途は寒心の至りである大阪商人の言を綜合すると震災地よりの注文品は概して贅澤品が多いと云ふ事だが慘害の深く未だ乾かざるに此の言を耳にするは甚だ遺憾千萬である兎に角災害後の經營に就いては上下一致し眞劍になつて之が回復を計らねばならぬ、徒らに躊躇逡巡して居たり方向に迷つたりしてはならない須らく擧國一致に國富の增進に努め益々堅實なる國礎を築かねば駄目である

平壤人物研究會合評
鹿を逐ふ人々(二)
府協議會員の巻

古莊仁太郎君

半可通　春雨居士の事ですか
出過者　春雨は先代の古莊さんの事です
頭取　先代萬年たつたとて子供が出來ぬが玉に瑕
獸洒落　串戲は廢して頂だきます
眞面目　古莊君は自ら壯者を以て任じてゐますが、或る意味に於て平壤の元老の一人で、大瀬恒藏氏よりも先輩である。彼は闘士であると共に策士で日常に親しい書籍を讀んで時代に遲れまいと修養を怠らない、何しろ法律の學校に學び新聞社の社長もした事があり
出過者　女買つた事があり
眞面目　御串戲はお止し下さい彼は雖も立ち演説も巧く、云ふ事も確かりしてゐる
惡口　だから猿も木から落ちるので役員辭退理由書では味噌をつけましたね
眞面目　左樣確かにあれは失敗でした然し彼なればこそ飽まで抗辯して最後まで踏み止まり見苦しい最後を遂げなかつたのです、あの點は遉に偉い、彼の强味である
通て者　强い〳〵酒も强い
物識り　あれでゐて中々砕けた事もある、ヌラリクラリとして巧みに泳ぎ廻る……府協議員として府政に寄與すれば彼は必ず新聞社を拉し來り貢獻する處があり

松尾六郎君

惡口　ところが雄辯會と御縁遠へられちや堪りませんからナ
神經質　私は又あの[illegible]飛沫を浴びねばならぬかと今からヤキモキしてゐます
小學生　老人と云ふと怒るよ、幼稚園の生徒と云ふと悦ぶよ
出過者　幼稚園では春雨は唄ふ譯に參りません
頭取　では今度は松尾六郎君に移ります
眞面目　松尾六郎君は造林會社の支配人であり、學校組合議員であり。性闊轉滑脱、皮肉は云つても愛嬌があり、人を笑はす事に妙を得てゐる一種の才人である。集會の席上、彼が一人加はると急に賑やかになる
わる口　枯木も山の賑ひですナ
御幣擔　枯木など、云つてはいけません造林會社にはキツイ禁物です
眞面目　府協議員としても申し分ありません殊に議論沸騰した場合、彼がゐると一種の調和劑になります、斯うした人物も必要だらうと存じます
プロレタリア　併し權勢に媚び勢力に阿る風がある
ブルヂョア　ちやか便屋の親分でごわすぞ、
鎭南浦府民　道理で鎭南浦へ來た時ウドン二杯で晝飯の代りにしたつけか
藝者　松尾さんの旦那はほんまに面白い方だつせ、僕、あゝ云ふ人大好き
有權者　籠絡獎、飛語が面白いたつて、府政に貢獻が出來るか、
多福奴　引込んでゐやがれ
頭取　暴言は御慎みを願ひます他に御意見がなければ一柳村五郎君を選びます

一柳村五郎君

やかまし家　府協議會は對内的であり商業會議所は對外的である。さう一柳君が會頭の野心がある。さうなが對外的には未だ存在を認められてゐない。若し會頭の野心があるとすれば己を知らざるも甚だしい、僭上の沙汰である併し平壤に於ては可なり潜勢力があるから府協議員としては推選するは確實であらう。平壤府民中では彼は先づ出色の方であらうと思はれる
皮肉　出色とは出過ぎものゝ事ですか
撥ぎ屋　一柳はんのだすな偉い事は深刻な事だつせ、人が死ねば夫婦して世話したり、金に窮る人があれば貸してやつたり、よく世話をしてやりはります、そして問題が起る度に飛び出してよく調停の勞を執らはります
眞面目　それが彼の悧巧な處ですの斯くの如くにして勢力を扶植するのです、それから彼が人の顏色を見るのが上手であるだけ問題の成否に關しても良く眞相を看破し、着々功を收めてゐる、殊に最近頭し元老格にも加はつてゐるから民選議員としても會頭としても立派にやつて行けるだらうと存じます
短氣　莫迦ッ近江屋專伴が暴露したら府協議員どころの騷ぎぢやないぞ。殊に大一壞を極いだり低利資金を提唱するなど先の見えない事甚だしい、以て奈何となすだ
老人　弘法も筆の誤りと云ふ事がある神樣でない以上者損ひもある
貧棒人　ハイ私共は一柳さんから低利資金を御借りたいと存じて居ります　ハイ
魚屋　勝手にさらせ
頭取　どうも荒い語氣が出て困りますな
獸洒落　それでゴキ嫌が惡いのですか
頭取　洒落が出るやうでは一柳君を終りとし次いで小松文二君に移ります

納稅組合組織

【新義州】平北道に於ける租稅及公課の徴收は從來相當の成績を

……と其他の部落とに各納稅組合を設立せしめ納稅貯金の獎勵を爲し各人負擔の幾何でも輕くなる樣にと目下計畫中である

番狂はせを演じた 元山商議逐鹿戰
選擧間際に候補者續々と現はる
葭濱及川兩巨頭の同點は皮肉

【元山】元山商業會議所評議員の改選が內地人側に在りて候補者の數定員に滿たず頗る力拔けの飽つ氣無き狀態の下に推移しつゝあるも、或は期日間際になりて突如出馬する者あるやも知れずと意外の混戰を豫期する者あるやも知れずと言ふ事は豫期の通りであつたが、果然此の豫想は適中し選擧前日一日を期す三十日に至り新候補者の外起否者へ切らず態度頗る鮮明を缺ぎ一般から疑問の眼を以て見られて居た岩男百造、平松熊太郎兩氏も愈々出馬せりとの報あり、尚稱々候補されつゝあつた新谷新七氏も立候補をこそ言明せざれ既に當選見込確實なる相當票數を握りて無言の儘選を期して居るとの噂あり、加ふるに同日夕刻に至り武島吉氏が突如として出馬猛運動を開始したとの報さへ併せ傳はつて來して事實とせば昨日迄も定員不足と見られて居た候補者數は逆に二名を超過する事となり、比較的樂觀しつゝあつた各候補者の一大恐慌となり、平凡であつた選擧界は俄かに狂瀾怒濤を捲き起して俄に一日になつて一大修羅戰が演出せられ、突飛な敵地盤の切り崩しと防禦に物凄き肉薄戰が催された鮮人側は夫れよりも尚甚だしく定員四名に對し西白耘、張寶欽、安定廷璐、金鎭運、金羽相、崔秀嶽の六氏立候補して始終猛烈なる爭奪戰が續けられた選擧當日たる一日は既定通り午前九時から選擧を

副業共進會へ 清津の特設館
即賣もする

【清津】五日からの京城に於ける副業共進會に淸津府は特設館を設けて副業生産に係る當地方の名産を即賣して大に鮮紹介に努むる筈であるが出品の重なるものは主として海産物で左の品々である
スルメ▲數の子▲開鱈▲干鱈丹▲鱈節▲罐詰

演習參加部隊
城津の宿舍割宛

【城津】城津宿營間で行はるゝ第十九師團秋期大演習に參加する部隊は步兵第七十六聯隊及び騎兵二十七聯隊第一中隊、野砲兵廿五聯隊第三大隊、工兵第十九大隊第一中隊の將卒一千四百六十四名馬四百六十一頭は來る五日城津に到着五六の兩日市内に分宿する事となつた爲め郡廳面事務所在郷軍人會等にて宿舍の割宛をなしつゝある

松汀里金組設立

【松汀】松汀里都市金融組合は當局の認可を得たので發起人の熱心なる努力により愈々成立し本町二丁目に事務所を置き二日より金の搬込をなし愈々開業する事となつた（光州）

全北名勝寫眞募集

京城日報全州支局は設置五週年を記念するため近く全北紹介號を發刊する豫定であります之れが紙上にて全北の名勝古蹟又は殊にたる名勝の寫眞を左の規定で募集することにしました同好諸氏は奮つて應募せられたい
◇印畫紙　葉書版以上の事
　説明を附する事
◇メ切　十月十五日限京城日報全州支局宛送附の事
◇入選賞　一等本社金メタル、二等銀メタル、三等同
京城日報全州支局

【大田】(?)……當選者は左の如く決定した
（光州）大田(?)…

三六點　岡本清兵衞（新）
二九點　小林儀三郎（新）
二七點　小野文吉（新）
二二點　竹井三郎（舊）
二一點　鳥居千三郎（新）
一九點　杉野爲市（舊）
一七點　矢野榮作（舊）
一六點　中川四郎（新）
一五點　葭濱忠太郎（舊）
一五點　及川久次郎（舊）
一四點　本岡卯之吉（新）
一三點　岩中半六（新）
一一點　堀重一（舊）
一〇點　岡崎通褒（舊）
九點　杉山春次（舊）
五點　崔秀嶽（舊）
四點　南百祐（舊）
二點　安廷協（新）
一〇點　金鎭運（新）

天安病院新設

【天安】天安醫療機關の充實は一兩年來の懸案であつたが今回かみ機が不況の打擊により閉鎖すると共に一大家屋の用途なき處に篤志家を生じ關係有志其他により京城永樂町村上病院主に相當の物的後援をなすことを條件として分院經營方を交涉したが院主は學士の常任醫師に補助醫を置き月二回來診する筈で契約が成立した因に經營者は近々家屋の間取り等の爲め來天の筈である

清州野球リーグ戰
道廳軍優勝

【清州】清州の運動界は震災の爲めに鳴を鎭めつゝあつたが餘り久しきに亘れば意氣消沈の恐れがあるので下旬頃から漸次復活し來つた三十日には普校々庭に於て野球リーグ戰を開始し最初道廳軍對農學校の試合は十三對八で道廳軍勝、次に道廳軍對農校及靑年會聯合軍の試合は十五對三で農軍の負となり本社淸州支局寄贈の優勝旗は道廳軍の獲得する處となつた

全光庭球野球試合

【光州】全州より遠征の庭球野球選手及應援隊五十餘名は二十九日夜來光三十日午前九時より光州西光山町興學館に於て開催された庭球は火花を散らして戰つたが遂に全州軍の勝利となり午前十一時四十分閉戰野球は午後一時より慈惠醫院裏鶴ケ丘のグラウンドにて開戰各々奮鬪遂に光州軍の勝利に歸し午後六時閉戰した全州軍は三十日夜木浦に向け出發した

船津總領事歡迎會
會費金參拾錢也
鹽煎餅とお茶で健康を祝す

【奉天】船津奉天總領事同山崎領事夫妻の歡迎會は豫定の通り廿九日午後五時から公會堂に於て既報の通り會費卅錢でお茶に鹽煎餅で開催された、出席者は二百餘名であつた、お茶で總領事夫妻の健康を祝し極めて和氣藹々の裡に同七時散會した、席上船津總領事は一同を代表して挨拶を述べたが時局柄國民は華を去り實に就き以て國家を此の危急存亡の際に救ひ出さねばならぬ此點には對内的に相互の融和努力を要するが對外的には何處までも正義公道に遵ひて徹退し聊かも假借の振舞があつてはならぬ不肖自らが總領事として當地にある間は對外問題も向後は此の意味に於て取裁いて進みたいと思ふ、其間に或は從來の態度とは軌を一にせぬかの如き觀をなすものもあるやも計り難いが其れの如きは敢て意とするには足らぬ處であると同時に在留諸君も注意のある處を諒として一致協力以て其の日支の親善共存共榮に向つて援助努力あらん事を望む云々

船津總領事北行

【奉天】船津總領事は鐵嶺岩村領事の賜暇により歸朝中代理を命ぜられたる市川副領事を鐵嶺日支官民に紹介旁々總領事赴任挨拶及岩村領事送別の張宴をなすべく廿九日夜行にて市川副領事同伴北行せるが序を以て尚北方各地を視察する豫定である（奉天）

國境庭球試合

【新義州】國境庭球界の覇者營林廠軍と本年度の常勝軍新田洞庭球團との對抗戰は三十日午後一時から新田洞コートに於て開始試合は雙方七組で勝頭から新田洞軍旗色よく加ふるに菊地佐藤組武本城組の正副將は少しも當りが付かずアツケなく慘死したので遂に不戰優勝の各二組を營林廠軍に與へ慘敗の憂目を見た斯ふして本年度に十數回の挑戰應戰に一度も敗れた事がなく常勝軍の名を擅にした新田洞軍は遂に其月桂冠を營林廠軍に讓つたので近く雪辱戰に出ずべく古川隊長、堀、佐藤、菊地、淺尾其他の最高幹部は緊急協議する事となつた因に右試合後兩軍入れ亂れて酒し掛り三本勝負親睦紅白戰を行ひ其結果紅軍の菊地佐藤組新田洞六組抜いて一等白軍の川村岸川組新田洞五組を抜いて二等を得て溜飲を下げた

支那大官招待

【奉天】船津總領事は赴任匆々支那側張作霖氏等大官連多數の歡迎を受け招待宴に臨みてゐるが爾來關東震災にて其儘となつて居たるを以て來る六日金龍亭に張作霖氏王永江氏談國相氏張學良氏張諾增氏等多數の招待會を催す筈である

消防組員表彰

【群山】群山消防組は曩に一部組織制の改造と共に小頭以下組員二十名退職を餘儀なくされたのは當時所謂の如くであるが退職組員多年在任中群山消防に盡瘁した功績を表彰する爲め一日午前九時から群山府樓上に於て銀盃と表彰狀の授與式を擧行した國宗府尹、野上警察署長、消防部長其他官民新聞記者多數列席の下に府尹から賞品並に表彰狀を授與し國宗府尹、野上警察署長、高洲群日社長、光富小頭等の退職組員に對する挨拶があつて板谷雅小頭謝辭を述べ式を終つたが表彰された舊組員氏名は左の如くである
▲小頭、花岡鶴松、板谷城元助
▲組員赤岸平治、飯盛德一、谷々寅次郎、松尾平一、宮原文治、木戸作藏、藤田善吉、首藤民藏、岡本牧市、藤巻衛平、松井万一、杜生善兵衞、龜井房五郎、寶岡谷五郎、水川爾次郎、小野錦次郎

稻種更新成績良好

【大田】大田郡に於ける優良稻種新計畫の本年度の豫定は早神力二十二町五反歩、多摩錦三町六反七畝歩、穀良都六町一反二畝歩であつたが其後面の希望に依り東面の多摩錦三反歩を穀良都に鎭學面の多摩錦九反中三反歩を早神力に變更し原種は共に一般採種各用原種を以て之に充當した而して其成績は非常に良好で之れが收穫は九百九十石の豫定であつたのが二十一石の增收で一千十一石であつたと

出品物發送

平安南道勸業課では昨今各地で開催される共進會、品評會の出品物選擇の爲め多忙を極めて居るが十月五日より京城にて開催の副業共進會に出品する普通品九百點參考品百點合計千點は廿八日漸く荷造りを了し發送することになつた。大邱の全國特産物展覽大會には二百點、釜山の朝鮮水産共進會には二百點も夫々一兩日中に發送する筈（平壤）

光州に猩紅熱續發

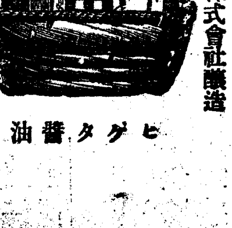
【光州】猩紅熱に襲はれた光州は又復三十日南門通りに一名不動町に一名の新患者を出したまた何處に病菌が飛散するやも計られずと光州署では豫防宣傳の爲め各戸に印刷物を配布するやら衞生係は大多忙に見受けられた

地方人事

▲大島忠北道内務部長　總督府に於ける内務部長會議に參列すべく三十日出發（淸州）
▲赤井春海少將（軍參謀長）第二守備隊其他の巡視に國境地方視察を兼ね一日來新（新義州）
▲成田勝虎氏（平壤郵便局長）岡崎書記を隨へ上流から一日來新午後龍岩浦へ（新義州）
▲矢島音次氏（慶尚南道内務部長）會議列席の爲め一日朝釜山著共進會打合せの後同夜北行（釜山）
▲安藤京鐵局長　咸鏡線踏査の爲め一日城津に來り二日吉州に向け出發した夫れより三日明川四日水南五日朱乙六日淸津七日上三峰八日淸津引返し十日歸城の豫定（城津）

京城黄金町三丁目永樂町通り
内科　眼科　小兒科
本田病院
院長　本田建義
京城肛門病痔疾療院
入院隨意

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　壹千百四萬圓
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
本店　京城

宮内省御用達

ヒゲタ醤油
千葉縣銚子港　銚子醤油株式會社釀造
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店

獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ衰弱ハ血管組織ノ變性カ又ハ發育不充分ニ因ル
鷲クベキ特効藥
酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、婦人の持病、慢性痲病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮

鞄―靴―洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　報價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町
製造販賣　朝鮮革具合資會社

女學生新聞賣り（これも震災が生んだ憐れなものゝ一つです）

招待する者される者【四】
食卓の作法と注意
赤堀峯吉

魚肉の骨付きのものが出た場合に、其骨を舐つては不可ません魚類等の細かになつた肉は、フオークに殺せ難いもので、此れは麺麭をちぎつて、左手に持つて寄せ集めて頂だくと宜しく、其麺麭は食べて終ひます。けれども麺麭に皿を拭くのは不可ません、又麺麭でスープを附けて食べるのも不可ません。

◇ソースやスープ等にて食卓掛けを汚してはいけません。

◇大皿に料理を入れて持ち運ぶ場合には、來客が十人の時には十一人分位有るもので、一人分は餘れると見て餘分にしてあるものですから、自分の好きなものだと云ふて二人前も三人前も取つてはいけません。

◇ナフキンは一度使へば必ず洗濯するもので此にて口を拭き、手を拭いて差支へ有りません。食堂に入つては、ハンケチや紙は使はない様に致します。夏期汗の出た時には人に知れぬ様に注意してそつと拭ひますが當日は成る可く湯水を飲まぬ様にして、汗の出ない方法を講じて置く可きです又食堂に入る前に化粧室に入つて身繕ひをするが普通です。

◇食事中誤つてナイフ又はフオークを落した時には、周章て此を拾はずに給仕人を呼んで拾はせ、代りの品を貰ふのであります。又自分より一人置いて先に在るものを取る場合には自ら手を展さずに矢張り給仕人を呼んで取らせます。

◇主人と主婦は客の誰彼なしに常に細心の注意を拂ひ、目付にて給仕人に注意を與ふる樣に致します

◇食卓中電話等がかゝりて急用出來たる場合には、給仕人が靜かに知らせますから、主人の方に向つて、靜く會釋して立ちます。何共云ふ必要はありません。

◇一人の客を主として招待したる場合には、其の客の嗜好に依て調理します。

◇卓子は羅紗又はネルの厚いものを敷き、其上に卓子掛をかけて、皿を置いても音のしない樣に致します。

◇指洗ひには微温湯が入つて居り夏は生レモンの切つたもの等が浮かせて有りますが、是は香りを附けるために入れたもので、是を飲む樣な事が有つては不可ません。

◇食事中酒を飲むとか話をするには、圖示の如く、ナイフは右よりフオークは左より斜に皿に掛て置きますと、未だ食べると云ふ事を意味し、給仕人は下ずに置きます

◇給仕人には一定の服裝をなさしめ、毛髮は長短何れも梳げつりて清潔になし、靴は、貼はへざるを證と致します。又止むを得ず來客と話をする場合には、小聲にて私語し頭を下げ、證を掬する等は避く可き事です。（完）

私共の懷中に日頃出入する金
其筋の流通高發表は見合せ
目下は一人當り八圓四十錢

日本には今お金がどの位流通して居るでせう？それを調べて見ますと十八日調査日本銀行の帳況に依れば五圓十圓、二十圓、百圓と云ふやうな兌換紙幣が十一億三千五百九十八萬四千圓で、六月末調査の十錢、二十錢、五十錢の小額紙幣が九千二百二十九萬二千六百五十九圓、それから十錢、二十錢、五十錢の銀貨が一億九千三百九十七萬九千九百三十一圓（五月末調査に依る以下同じ）五錢の白銅貨が千三百六十二萬九千六百七十二圓、一錢、二錢の銅貨が二千五百十四萬七千七百十七圓、尚穴のあいた文久の一厘、二厘錢が八十四萬五千八百三圓で合計十四億五千七百二十七萬九千七百八十二圓と云ふ事になつて居ます

此數字 は總て日本銀行の調査に依つたのですがこれが仲々怪しいのですーと云つて別に日本銀行が數字を胡麻化して居ると云ふのではありません、おそらく大藏省で調べて見てもこれと同樣の數字しか出ないと思はれますが

先づ帳況で流通して居るとなつて居る銀貨一億九千三百九十七萬九千九百三十一圓が實際に於て一億六千萬圓そこ／＼しか流通して居なからうと云ふのですそれはどう云ふ譯かと云ふと銀塊相場があの銀貨を潰しても引き合ふやうになつた時隨分潰されて居るからで當局の見るところでは今日までにどうしても三千萬圓以上何かに

形を變 へて居るに相違無いと云つてますそれから銅貨も幾分潰されて居るだらう兌換紙幣や小額紙幣それから白銅の如き此の世から全く滅したか或は紛失して居るのもあるに相違ない、從つて彼是五六千萬圓はなんとかなつて居るやうと云ふのであります、さうすると今日實際に通用して居る高はそれを差引サツト十四億圓位だと云ふのです、尤も兌換券の如き毎日大略五六百萬圓前後の相違があり小額紙幣の廢止とか新銀白、銅貨の鑄造代へなどもありますので總て無正確だとは云ひ得ません、茲に

面白い のは三年前迄當局に於てその日その月の流通高を調べて官報に發表して居たのですが以上述べたやうな事實不正確な數字のみでは何の役目も果さない事ではなんにもならない、詰まり效果も無い―と云ふより發行高と流通高の比較的多い時を覘つて却て贋造物が餘計に出る虞があると云ふので發表を止したと云ふのであります、尚現況から考察して日々お互の懷の中やお金庫がどの位出たり這入つたりして居るか、それは全國の銀行、大商店其他の

金庫の 中を一々調べた上でないと分らない事ですが其道の人の云ふ所では銀行の準備と云ふやうな事から見ても案外少なく三千萬圓見當のお金しか眠いては居ないだらうと云ふのです、假りに三千萬圓とするとこれを五千萬人に割當て見ると一人當りが八圓四十錢になるのです

荒廢の帝都に
美術界の新萌芽は
眞生命を握ること

三浦畔の富岡から漸く牛込の自邸に入つた川合玉堂氏は震災後の美術界に就て語る『今回の大變災で美術界で受けた打擊は決して少くない、今年の帝展が中止されたことの如きも其一つで、若い畫家に止むを得ぬことながら、若い作家は恰度製作の最中であつたから、どの位失望したであらう同情に堪へない、彫刻の如きは

製作の中途に破壞 されたといふ、實際氣の毒である何の言葉を以て慰めてよいかその言葉も知らぬ程である。唯不幸中の幸ひともいふべきは、美術家は多く山の手に住んで居た爲め、一部には家は破壞され、燒出されたものもあらうが、多く生命に別條なく（私の塾の平岩三陽君は行方不明であるが）更に從來の勢ひで製作が出來る事は何より喜ばしい展覽會なども何時になつたら開かれるか當分は見當が附かない

併し生活が荒みゆく のに作て人心を柔げる爲には美術は是非無ければならない、かういふ當然の要求が來てやがて美術も復活するであらう、同時に美術家自身も、之に依つて目覺める今までとは違ふ、眞に價値あるもののみが是から力を占めて行くのである、眞に內容のある藝術に進ましめる道程として、今回の大變災が必ず一つの轉機になることを疑はない』と又松林桂月氏の如きは、帝展の中止とならぬ前、帝展を京都か大阪かで開けばよいではないかといふ意見を漏らして居た、洋畫界では此の時機を利用し

都市の藝術化 といふことに向つて大に活躍をしやうと計畫して居るといふ甦る美術界は必ずや大なる期待を以て迎へらるゝであらう

雜誌界の自然淘汰
震災て良いものが殘された

東京の震災で一時氣遣はれた雜誌界の今後も思つた程でもなく、朔々と十月號の雜誌が出來るらしい市內の各雜誌店にはをそくとも十日頃には十月號の雜誌が顏見せするさうである、こんどの震災で今まで餘りに多く出し過ぎてゐた雜誌が淘汰されて精選されたものが得られるのであらう、やつぱり今まで著實な賣行きを見せてゐた雜誌で健實な雜誌社から出てゐたものが回復も早く、婦人雜誌では婦人世界が十月七日號發行の豫定で

お手輕な甘藷料理
さつま芋のしのだ卸し煮

油揚三枚を横に二つにきり口をあけて袋のやうにし熱湯を入れざつとゆでゝ笊にあげて置き、さつま芋は筋のないのを求め長さ一寸五分三分角位に細長くきつて水につけアク拔きして笊にあげ水氣をよくきり、これを油揚の中に五六本づゝ入れてきり口を卷き、とけぬ樣に干瓢で括り鍋にならべ入れダシをかぶる位と砂糖大匙山一杯とを加へて火にかけ煮立つたら醬油二勺を加へ落し蓋して暫時味をつけ味がついた頃に大根の卸したものを大匙三杯程入れ蓋をしてお鍋をおろし器に盛つて進めます

お芋のつみ入糸ネギの清汁

さつま芋廿匁ほど卸し金にかけて卸之にメリケン粉大匙山一杯をつなぎに入れ鹽少々を加へてまぜ一錢銅貨位のお團子にまるめ煮立つた胡麻油の中に入れてからつとあげて紙の上に取り別に日本葱は淺つて一寸位の長さの繊切にして布巾に入れ水をかけながらざつとももんで水氣をしぼつておきます、ダシは例の如く鍋に入れ煮上がつたら醬油と鹽とで適當な加減のすましを拵へ煮上つたらお團子と葱を入れてまぜ、一二三回沸騰したら下してお椀にもり溫かい內に進めます。

乙な浸しやきいも

なるべく粒の揃つた小粒の里芋を選び摺鉢に入れて水と共によく洗つて笊にあげ鹽を振つてこすり洗ひ水と共に鍋に入れてゆでる、充分ねばりが出た頃に下ろして水を加へねばりけを洗ひ落し水を替へて再び火にかけてゆでる軟くゆだつたら笊にあげて水氣をきり一ツ宛布巾に包みざつと押し潰して圓形となし、四五個位づゝ竹串にさし炭火にかざしてざつと炙り醬油とみりんと等分にまぜ合せたものを二三回かけながらやき下ろして粉サンショをふりかけ、串にさしたまゝお皿に三串位もつてすゝめます

香のよい柚子衣

之れも小粒の里芋を選び摺鉢でこすり洗ひざつとゆでゝ水に取り粘りのなくなるまで洗つて水氣をきり鍋に鹽と醬油とを等分に入れ火にかけ煮立つたら里芋を入れて二三分間煮込み後火をごく弱火にし蓋をして一時間も煮ると里芋は心まで軟くなつてふつくりと煮えます之れを小丼にもりユズのおろしたものをふりかけて進めます

豆腐の眞價は冷の味
調理は反つて味を落す

元來豆腐は、食べては大した美味しいものではないが、日本人には素敵い風味のあるもので。豆腐の好きな人は朝から晩まで豆腐でなければならないかの樣に豆腐を **副食と** してゐるが、さういふ人に限つてなまじひ調理などはせずに、生のまゝを悦ぶ、しかし生と云つても豆腐そのものは一旦豆を煮てからつくるものである、から、魚や、蔬菜の生とはちがつてゐる。殊に豆腐にも上中下があつて、大豆の質のよいもので作つたものは一番よい、それは丁度米でも一等米、二等米、三等米とある樣に、大豆にも **等級が** あつて、一等は埼玉縣の川越附近から産するいたち大豆、これは粒が小さく上皮に細かい毛が澤山に生えてゐるので俗に毛大豆と云つてゐるが、これで作る豆腐は一番美味しい、二等は千葉縣の流れ山大豆で、千葉縣下から出る醬油も味噌のおいしいのもつまりその大豆がよいからである之等は **北海道** 及び朝鮮方面より産する豆である本當に豆腐の味をあぢはふには、いたち大豆にしくものはない、本當に豆腐の味を味はふにはあまり煮たり燒いたりせずに出來たての生のまゝのものをあつさりと湯に通すだけがよい、よく煮るとすだちするものがあるが、それは **にがり** と水分の多いものに多く、品質は劣る、よいものになると殆どすだちはしない、其の二つの豆腐を見分けるには二つの豆腐を五分間位茹て見ると、わるいものはすだちがあり、よいものはすだちがない十五分間位茹でもすだちがないのでよくわかる、しかし食するには五分間以上茹ては豆腐の味をこはして了ふ、湯豆腐は無理に手をかけて **調理し** たものほど味をこはし、滋養分を失くして了ふのであるから、下手な細工はせずにあんかけや柚子味噌を添へていたゞくのが一番滋養もありおいしい、松茸などをそへておすましにざつと煮て食するのも風雅なものである

大田案內

賣藥化粧工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各塗料　東亞藥房　大田春日町一丁目　振替京城一〇三三番　長電話二五番

ビタミンクラツカー　製造元　遠藤商會　大田春日町一丁目　振替京城九四八一番　電話三一六番

大田驛前　時計・眼鏡・貴金屬・寶石　指環・製作　龜崎時計店　長電話二〇〇番　振替京城五〇〇九番　日本蓄音器商會專屬店

京釜線大田本町一　和洋家具 建具類　南鮮商會　貨物運送 委託販賣　㊅大田共同組　長電話二七七番

京釜線大田本町　久納洋服店　長電話二〇番

忠南大田春日町　發動機專門　琢鐵工所　長電話一一六番　淺野セメント株式會社特約店

教育用圖書標本機械・物理化學用器械・動物學標本模型・運動遊戯用器具・幻燈器械並映畫・其他各種教材品・生徒用机腰掛製作所・學校諸官廳御用達　斯文堂教育品店　朝鮮大田　振替京城二六七九番　電話長三四九番

京釜線大田本町一　三枝藥舖　長電話一五六番　振替京城六二五五番

大田春日町一　和洋料理 貸席　富士家　長電話五七番

忠南大田春日町　醬油　森繁釀造場　長電話二一四番

大田本町一丁目　とけい めがね ゆびわ　井出時計店　電話三二〇番　振替京城七八六七番

大田春日町　瀧川銃砲店 大田支店　長電話二二番　振替京城一七九〇番　ラーデー、ケンド自轉車特約店

倫敦票石油 赤貝揮發油 白紋 器械油類 洋蠟 マッチ 木炭 スターサイダー 燒酒 各種罐詰類　卸 箕浦商店　長電話五二番　帝國生命同火災代理店

エルネマン會社製　ミニアチュア クラップ　ツロペン クラップ　ペ ロ クラップ　ヘッグ ボック 各種在庫

ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます 目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

ロールフヰルム　フヰルムパック　普通、整色乾板　現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料　(アクファ)

直輸出入商　奉天浪速通六　木村洋行　電話三三四番・二五四番　振替大連一三六五番　私書箱第一二三番　小賣部 岡田本店　支店、大連、哈爾賓

京城府明治町一丁目（本町明治屋横より入る）　內科 小兒科　中島病院　院主 中島貞信　入院隨意　普通病室 隔離病室　電話本局二七八番

各種獵銃及獵具類　（カタログ呈送）　鷄林商事株式會社銃砲部　平壤大和町七番地　電話長一八一番

今年の冬帽は是非代理部

最新型
山高……自五、三〇至一八、五〇
中折……自一、五〇至一三、五〇
鳥打……自一、〇〇至五、五〇
刺中折……自二、〇〇至四、二〇
品種色合太さ値頃等必ず御記入の事　箱代 荷造費 實費
合資會社 京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門長六一二一番 四〇〇番

京城府西小門町二十一番地　田中丸病院　院長 醫學士 田中丸治平　副院長 醫師 上野和夫　電話光化門 一八八五 一三八六　普通病室 治療室 設備アリ

最上醬油　高　朝鮮仁川港　高杉醬油釀造場

大正十二年七月一日改正　价川輕便鐵道

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

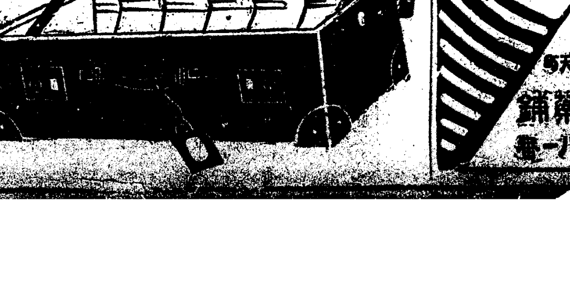
朝鮮平安南道价川郡見龍里　价川輕便鐵道

往診 自午前八時至午後十時　宅診（午後二時以後）　花柳特病には夜間診療　仁川仲町二丁目（仁川俱樂部前）　壬生醫院　電話六一六番　入院隨意　喀痰、血液、夜尿其他の必ず常に細菌檢査診斷

醫療器械及諸機械製作　裝飾金具鍍金一式　京城本町貳丁目五三番地　開正舍工作所　實業銀行本町支店横突當　取次電話三九三六番

仁川山手町　府立 仁川病院　電話 本局一〇二番

醫學博士 岡崎康一郎先生創製　人體營養の素　ヴイタミン ABG含有　ウイタシユム　百五入二圓五十錢　中五入五圓　釜山辨天町　藤田藥舖　電話長一八一番



鞄は高木　鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　京城府本町一丁目　高木鞄店　電話 二三一 五四四番

醫療器械 理化學器械一式　Ⓚ　北島藥店　仁川本町　電話一三四・振替京城六七番　北島藥店京城支店　京城本町永樂町角　電話七六

藥種賣藥卸商

資本金參千萬圓　株式會社 朝鮮殖産銀行　京城府南大門通二丁目　電話本局長六〇一四番　營業振替貯金口座四〇〇九番　道金庫振替貯金口座特一一三番　年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並府道金庫事務を取扱申候

支店及派出所　京畿道 忠清北道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尚北道 慶尚南道 黃海道 平安南道 平安北道 江原道 咸鏡南道 咸鏡北道　頭取 有賀光豐　右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に代理店有之候 ……

殖産積金 ◎……資金を活るには當行の『殖産積金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

朝鮮信託株式會社　◎營業科目　信託預金　証券信託　動産不動産ノ信託　代理保管　其他一般信託業務　●營業案內進呈　京城明治町 電一三五九番　仁川本町 電二三一一番

銀行大合同促進

【東京電報】日銀の手形再割引に對する政府保證は一日から實施されたが財界ではあまり小額で充分效果を擧げ得ないと云ふ意見もある、併し政府當局としては一億圓限度をしたのは最も適當で政府が保證限度を一億圓と決定したのは日銀をして、再割限度を一億圓以內に止まらせると云ふのでなく大藏今回の勅令に依り五億圓程度の割引を行ふものとして其二割即ち一億圓位までは損失する場合があるかも知れぬと見込んで右の如く決定した次第である今回の震災の影響で日銀は[illegible]されるかも知れないが此場合我銀行業者の執るべき最善の途は大合同を斷行する事であると考へる英國や獨逸は主なるもの五六に併合し良好の成績を擧げてゐるから此機を利用して銀行の合同策に出でん事を切望すると政府某大官は語つた

日銀割引 三億見當

【東京電報】モラトリアム施行に際し公布せる手形再割引に關する緊急勅令は大藏省及び日本銀行が財界救濟の態度を聲明したものである此の内容は勅令の示す如く震災手形即ち

一、九月一日現在の震災地支拂の手形
二、同じく震災地に營業所を有する者の振出したる手形
三、同じくコールローン並に預金證書を擔保として銀行が振出せる手形
四、各擔保の手形の書替へしたるもの

である而して右の四項に該當する手形額が幾何であるかは當局に於て調査中であるが併し震災前最後の發表に依れば八月二十五日現在東京交換所組合銀行勘定の狀況を摘記して見るに（單位千圓）

手形貸出	一、〇二七、三六七
コールローン	一四三、四〇一
割引手形	七一九、三八二
合計	一、八九〇、一五〇

の如くで交換所加入外銀行の手許手形其他各銀行の手を經ざる手形を加ふれば總額は尚增加するであらう八月廿五日以後九月一日迄には内容の變更も生じてゐるだらうし又銀行相互間の出合ひ其他の市場に流通された額も相當多い一方色々の銀行の實狀に就て見るに一流銀行でも一億前後の者もあれば一千五六百萬圓程度の者もある狀態にあるが結局勅令該當の手形實額は十億圓內外と觀測されてゐる而も此中同銀行再割引を求むるものは其間の狀況に左右せらるゝが大體三億圓內外であらうと

東京手形交換

【東京電報】東京手形交換所に於ては一日午前十時震災後に於ける最初の手形交換を行つたが交換高は金額六千百五十一萬四百五十六圓枚數十一萬二千八百八十一枚交換差額千三百五十萬二百八十圓にして金額は震災前に比して約一億圓の減少である

砂糖續騰

鈴木商店着報の砂糖氣配次の通りである

玖馬 糖業會社の買氣依然旺盛で六弗の出來を見た、ウキレット・グレー發電によれば本年の產糖は三、六〇三、〇〇〇で昨年の三、九九六、〇〇〇に比し著しい減收である、今回の昂騰の原因も此の邊にありはせぬかと觀測さる

瓜哇 玖馬高を入れて更に昂進しつゝある、此の向では再び印度筋の大量買付が始まるではないかと觀られてゐる、

內地 分蜜活潑、精糖會社は二十八圓以下は賣らぬと發表し朝來八十錢方高伸びした。

京城 精糖會社は平壤渡二十八圓以下は絶對賣止めを發表した斯の如き海外原糖の昂騰にも似ず內地の依然低迷せるは當然伸力の蓄されてゐることを一般に豫想されてゐる

北滿財界 不安一掃す

某所着報に依ると帝都及橫濱の災害は莫大、哈爾賓及浦鹽には可成り誇大に傳へられ各官廳及所在銀行の破壞を宣傳されて二、三、四

火災保險支拂問題に就て（二）

鮮火災 吉村常秀（寄）

若し強行法でなく注意法であるとすれば當事者間の合意ある以上該約款は有効で保險金支拂の義務が發生しないことになる故に四百十九條が強行法であるか注意法であるかが問題の焦點となる譯である然し吾人の看る所では一般法理の感念に依り同條は明に注意法である、民法第九十一條には『法律行爲の當事者が法令中の公の秩序に關せざる規定と異りたる意思を表示したるときは其の意思に從ふ』とあり保險當事者が保險事項を生ずる危險を合意の上特約を以て之を制限すると否とは別段公の秩序に關せざるものであり從て同條の注意法であることは從來學說としても毫も異論を唱へたものがなく明確に一致して居り又現に震災免責事項を記載せる保險會社の約款は農商務大臣が認可して居るも政府が同條を注意法と認めて居るからであつて若し[illegible]する強行法であり[illegible]斷して該約款に認可[illegible]筈であ[illegible]る判決例としては[illegible]四十三年ネ二七二[illegible]火災の原因如何を問はず火災に因り生じたる損害を塡補する責に任ずるを原則とし唯だ戰爭其他變亂に因り生じ又は保險の目的の性質若は瑕疵及保險契約者又は被保險者の惡意若は重大なる過失に因り生じたる損害に付責任を負はざるものなることは我商法第四一九條の規定する所なり而して此規定は任意規定なるを以て保險事項を生ずる危險を特種の者に制限することの可能なるは勿論前揭の責任免除の範圍を擴張することも亦素より爲し得べき所に屬すとあり明瞭に同規定の任意法であることの結論を與へて居るに商法四百十九條は概活的の原則を示したに過ぎぬもので當事者が特約を以て之を制限することは何等妨げなき性質のものである然りとすれば約款に於て震災に基因する責任を除外したるは徹頭徹尾有効の行爲であつて辯護士協會の決議は何か他に期する所が有つて殊更に斯る議決を爲したるものゝ如く思はれる又同決議の第二段に『保險證券の裏面に普通地震の爲めの損害は會社に於て其責に任ぜざる旨の記載あるも該證券は契約締結後に交付され契約當事者の合意でなく單に例文に過ぎないから會社は之を以て保險金支拂の義務を免れる事は出來ぬ』と謂ふて居る、既に第一段に於て言へる如く四百十九條が公益に關する強行規定でありとすれば別に當事者の合意如何を云爲する必要は無い譯である此點に於て同決議は甚だ不徹底たるを免れないが假に四百十九條の問題と切離して之を考ふるも契約締結以後に相手方に契約の內容を明示するといふが如き事は聊か見當違ひの議論で當然約款を內容とする合意の下に契約を締結し然後被保險者の後日の參考として印刷したる約款を交付し置くものである尤も簡易敏速を尚ぶ商取引の常として被保險者に於て充分約款の內容を知悉せずして保險契約を爲すが如き場合がないとも限らないが『約款各條項を承認の上申込に及ぶものである』と云ふ事を記載し之に記名調印して申込書を差出したるものなる以上假令充分約款を知悉して居ないとしても之を以て毫も會社に對抗する理由とならない事は當然の理で殊に約款中の地震條項の如きは各保險會社が數年來共通的に規定して居る公知の事實で殊に約款は農商務大臣の認可を得て居るものであつて是を彼の印刷した借地借家證書などと同一視するが如き說を爲すものあるは誣罔も甚しきものである判決例があるから之を揭ぐることゝする

不渡手形增加

不渡手形は八十四枚一萬四千五百三十七圓二十四錢にして前月に比し枚數に於て二十四枚金額に於て二千九百五十九圓四十九錢を增加せるが是は震災の爲金融硬塞せる當然の結果である

	枚數	金額
小切手	六五	七、一四四、六九
約束手形	六	四、九〇〇、〇〇
爲替手形	一三	二、五二二、五二
合計	八四	一四、五三七、二四

手形交換增加

九月中京城手形交換所に於ける手形交換高は枚數九萬六千百七十七枚金額三千八百五十九萬九千三十八圓にして之を八月中交換高に比較すれば枚數に於て二千四百五十一枚の減少なるも金額に於ては却て九十一萬八千九百十七圓の增加である今月中證券種類別交換高を見れば左の如くである

證券	枚數	金額
小切手	四〇、八九六	二三、三四四、一三六
爲替手形	四、三八六	三、三〇八、九九九
約束手形	四〇、〇五〇	六、二一六、九七六
政府預金小切手	四、七九九	二、六六四、一三七
郵便局爲替證書	一、四八八	九〇、八七七
雜證票	九〇	二七四、七〇〇
合計	九六、一七七	三八、五九九、〇三八
八月中合計	九八、六二八	三七、六八〇、一二一
兩月比較	減二、四五一	增九一八、九一七

銀行取引停止

九月中京城手形交換所加入銀行に於て銀行取引停止處分に附した人員は合計六十名に達し八月中の四十二名に比較すれば十二名の增加である

內地金利（二十九日）

	東京	大阪
コール 無條件		二四、〇〇
翌日物		二四、〇〇
月越物		……
六十日物		二四、〇〇
普通割引步合		二五、〇〇

日銀帳尻（二十七日）

發行高	一、四〇〇、五三三
正貨準備高	一、〇五九、七五一
限外發行高	二二〇、七八二
貸出高	五四四、七五三

鮮銀帳尻（二十九日）

發行高	七四、六一八、五九六、〇〇
正貨準備	二四、九七四、六三三、五二
限外發行	……

株式（二日）

▲前場底堅

休日前の二十九日前場は昂騰を告げ後場は波瀾裡に更に小締りを告げて打止めた氣先昨大阪大新の昂騰今朝六十四圓十錢の騰りを入れて人氣昂がらざりしも氣配は依然強硬の振合があり大新は六十四圓三十錢と高寄したが大阪の下押しを入れ三圓九十錢と下放れしも大引四圓ドタと小堅く打止め仁取は三割配當の內定に寄付九十三圓ドタと一圓四十錢高に始め跡利喰に下押し二圓三十錢と打止め仁新は保合滿取は十七圓八十錢と小高く安取は保合の一本京取は當物二十八圓五十錢と寄九十錢と小閑く打止め先物は二十八圓九十錢と高寄した跡八圓三十錢と押し大體に於て氣乘薄く商狀冴へざりしも氣配は依然底固き成行を呈した

長期 ▲京取當九十錢高 先七十錢高 ▲鮮銀新當十九圓ドタ寄八圓九十錢引▲朝紡先八圓六十錢▲滿毛當三圓六十錢

短期 ▲大新保合 ▲仁取七十錢高▲仁新保合▲拓新二十圓ドタ▲滿取十七圓三十錢▲安取保合

▲後場軟調

前場氣強く打止めたる氣先後場は大阪變らざりしも氣配惡く京取先物が乘替商內多にて相當の手合が行れた外概ね不氣乘の狀態にて大新八十三圓八十錢仁取九十一圓五十錢、仁新二十八圓五十錢、安取十四圓三十錢と軟調を呈し京取は當物二十七圓七十錢と下放れ先物は新田市川筋の買物目立ちて二十七圓九十錢と下げ滋りの振合に打止め氣配不味に大引した

長期 ▲京取當一圓 二十錢安、先四十錢安▲勸信當五圓二十錢、▲寒信三圓

短期 ▲大新二十錢安、▲仁取八十錢安▼仁新四十錢安▲安取二十錢安▲滿取出來ず

京取吹値賣か 押目買か

休日前波瀾裡に小堅く打止め休日中の氣配は稍氣迷ひの振合もあつたが大體に於て底堅き振合を呈し大新高に伴れて相當の高値を期待されつゝあつたが今朝大阪大新六十四圓十錢の小堅き寄りに氣配は依然硬調を失はず當物は二十八圓九十錢と九十錢方高小高く先物は買方主力筋の買控へに八圓三十錢と打止め兎も角高値を持續し何となく底堅き成行を呈した京取株としては大阪の情勢如何が標準となる以外には殆んど材料なき狀態であり假りに先高見越しであつても金融難から倒底買進み難く下値はないにしても上値の大けは望めないとの觀察が一部に於ては行はれ同時に滿取との交換問題も離みの狀態となつて居る爲めに今朝も期待された程の高値はなく單に底堅いと云ふに過なかつたが其一面に於ては値頃觀と大阪の好勢持續とに一頃程人氣は旺盛でなく倶押目

仁取保合ふ

仁取株は値嵩の高い關係から叩かれ易く崩落を告げた裡にも內容の堅實と今期配當率が軟派の懸念となつて居たが一昨仁取重役會に於て今期配當が三割に內定したので是等の賣り物も全然影を潜める狀態となり仁新は變らなかつたが寄付九十三圓ドタと一氣一圓四十錢高に始め跡利喰に二圓三十錢と押し結局七十錢方の引返しを告げ氣配稍硬調の振合があつたが後場には亦九十圓五十錢と押し保合ふに至つた

算定 仁取九十二圓、仁新二十九圓拓新二十一圓、滿取十七圓安取十四圓、大新六十四圓

日步 仁取三十五錢、仁新十拓新十錢、滿取逆十錢、安取逆十錢、大新逆六十錢

出來高 ▲期三千八百十枚▲短期累計二十六千三百九十一枚累計十八萬七千九百二千八百十枚累計六十枚

諸株喰合尻

二日前場現在

▲仁取七〇〇、代引三〇〇賣方九店買方五店▲仁新一、八三〇、代引三〇〇賣方十一店買方八店▲大新三、四五、不足二、一八〇賣方十三店買方五店▲安取三、〇九〇不足二六〇賣方入店買方九店▲京取當三、二二〇提供二、二九〇賣方九店▲京取當三、二〇提供一、二九〇賣方九店買方九店▲同先一、九二〇提供なし賣方九店買方十一店

前場手振 ▲大新川崎、定岡、大島賣り新出、市川、関買六百枚▲仁取金秀、中村賣り南、市川、関、超買二百三十枚▲仁新洪柱、田中、新田賣り市川、吉見、白井、南五百六十枚▲滿取吉見、田中賣り新田買五十枚▲拓新新田カイ百二十枚▲安取マバラバイ賣り南買五十枚▲京取當播下、金秀中村、新田賣り吉見、田中、市川買三百四十枚▲同先物定岡、市川白樂、洪鶴賣り田中、白井、南買四百四十枚▲鮮銀有田賣り新田買百二十枚

後場手振 ▲大新定岡賣り新田、超、市川買二百枚▲仁新市川マバラ賣り、田中、白井買二百三十枚▲安取李卯、播下賣り、田中買百七十枚▲京取當有田、白井マバラ賣り播下、吉見買二百十枚▲同先洪柱、関、超賣り白井、吉見、新田、田中、市川買千二百枚▲勸信洪柱、白樂賣り田中買六十枚

現株中値出來値（二日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
仁取 引	……	……	……	……
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
鮮銀 寄	……	……	……	……
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
殖銀 寄	……	……	……	……
同新 寄	[illegible]	……	……	……
實銀 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
商銀 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	……	……	……	……
漢銀 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	……	……	……	……
韓銀 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
東拓 寄	[illegible]	……	[illegible]	……

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
鮮土 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
朝紡 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	……
滿毛 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
京電 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
新興 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
釜產 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
朝鐵 寄	……	……	……	……
圖們 寄	……	……	……	……
京南 寄	……	……	[illegible]	……
金剛 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
滿鐵 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
東亞 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
同新 寄	[illegible]	……	[illegible]	……
京信 寄	……	……	……	……

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	……	……
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	……	……
朝紡 前	……	……	……	……
朝紡 後	……	……	……	……
拓新 前	[illegible]	……	……	……
拓新 後	……	……	……	……
滿取 前	[illegible]	……	……	……
滿取 後	……	……	……	……
安取 前	[illegible]	[illegible]	……	……
安取 後	[illegible]	……	……	……

大阪長期取引

銘柄	二日前場寄付	二日後場大引
大株	八六・八〇	八七・一〇
同新	六四・八〇	六五・〇〇
郵船	八三・九〇	八四・八〇
同新	二九・一〇	……
商船	四一・一〇	四一・五〇
同新	……	一一・二〇
鐘紡	二六九・五〇	二七〇・四〇
同新	二四〇・〇〇	二四一・二〇
東紡	一〇七・九〇	一〇八・八〇
日糖	八六・〇〇	八六・三〇

銘柄	二日前場大引	後場寄付
大株	八四・五〇	八六・二〇
同新	六二・四〇	六四・五〇
郵船	八三・五〇	八三・一〇
同新	二八・七〇	二八・七〇
商船	……	……
同新	一一・四〇	一一・二〇
鐘紡	二六九・五〇	二六九・四〇
同新	二四〇・〇〇	二四〇・〇〇
東紡	……	……
日糖	八七・四〇	……

大阪短期取引

銘柄	〇二日前場寄付	大引
大新	六四・一〇	六三・九〇
鐘新	三三六・一〇	三三六・四〇
天取	……	……

銘柄	〇二日後場寄付	大引
大新	六四・〇〇	六五・〇〇
鐘新	三三六・九〇	三四〇・五〇
天取	……	……

安東株式

	〇一日後場寄付	大引
安取（當）	……	……
安取（先）	……	……

	〇二日前場寄付	大引
安取（當）	一四・三〇	一四・三〇
安取（先）	一四・四〇	一四・四〇

鎭平銀

	〇一日後場寄付	大引
當限	……	……
先限	……	……

	〇二日前場寄付	大引
當限	一・二六三	一・二六七
先限	一・二七三	一・二七〇

米況（二日）

仁川期米

新甫大下鞘 二十一圓

昨休會中阪地は意外にも中先五十九丁の薄鞘に發會を告げたので今朝は中限に對する買氣を出し長十立會へは當出來ざりしも中二十三圓五十五錢と三十九丁高に始めしが新甫は其の割り買氣薄く

九十錢と百六十五丁の下鞘に發會した

▲第二節 當出來ず中廿五錢より廿一錢と押したる爲め新甫は二圓丁度より三錢と締りしも戻りは賣物多く一圓八十錢と押して引

▲第三節 當出來ず中十八錢より五錢と押し九錢と頭重き風情に先七十九錢より五錢と更に押し強氣の防戰に八十九錢と跳返して引

▲第四節 當出來ず中十五錢より十錢と押し一錢と頭重く先八十錢より七十七錢と不勢に引

▲第五節 當出來ず中十三錢より七十八錢を持合ひ先七十四錢と押し九錢と戻し八錢と引

▲第六節 當出來ず中十九錢より二十一錢先七十八錢に始め八十一錢の間を小往來に引

▲第七節 當出來ず中二十三圓二十二錢先二十一圓七十九錢と閑散に大引

鞘が開き過ぎた

今前場發會した當所の新甫十二限は中限に比し百六十五丁の大下鞘を附したが別に買方が仕事をしたといふ譯でなく中限の賣方が阪地の薄鞘を眺め當所中先の鞘を百丁內外と見越して中限を賣り新甫へ乘替へを爲した向きが多かりし爲であつた何れにしても百六十餘丁の鞘は多少開き過ぎた嫌ひもあるから中には中限を賣り新甫を買つて鞘取を試むる向もあつて先限に對しては幾分買氣はるゝ氣味がある賣方としては中限の建玉維持の向多く其の爲め取組は依然四萬石內外を示して双方共抑々腰入れが深いらしい

在米激減す

仁川穀物協會の調査せし十一月一日現在の當地在米高は合格品一萬千九百〇九叺地摺玄米八百五十袋外米九百袋二叺塞潤で前週に比し六千五百十八石の減を示した

仁川 鳥居仲買店 電話六三六・二八番

澤田氏の意見

朝鮮物產支配人裡里の澤田氏を訪問して米界今後の意見を叩いて見ると未だ之れと云ふ方針も樹ては居らないが兎に角今年位い新米の走りて立派な品が出廻る事は始めてゞある一體裡里は新米の出廻りが早い方だが今一日平均三四千斤から多い時は二萬斤位いの出廻りがあり續段は六錢一厘から二三厘と云ふ所で之れを合格品に仕上げると未だ乾燥不充分の爲、壹石の玄米に三百五十斤を要し二十三圓以上につくが今月末頃になると假令値段は現狀を維持しても乾燥が非常に好くなり三百二三十斤なら大丈夫となるので二十圓そこ〳〵にしかつかない事になる之れに仁川迄での運賃諸掛り雜費一圓五十錢として見ても二十一圓五六十錢で中限の二十三圓臺に賣繫ぐと新米の賞與一圓を加算して約二百丁以上の利益となる其處へ內地の商人は先安見越しで買

後場氣弱し

▲第一節 當出來ず中二十三圓二十錢先二十一圓七十錢と寄付

▲第二節 當出來ず中二十三圓十五錢より九錢引公定十六錢先一圓六十七錢より五錢と押し七十一錢と返し七十錢引

▲第三節 當中來ず中二十錢より二錢引公定二十一錢先一圓七十錢より大阪二圓〇九錢の移りに七十三錢引

▲第四節 當中出來ず先七十錢より六十八錢の持合ひに引

▲第五節 當中出來ず先六十八錢より五十五錢と押し六錢と戻し五十錢引

▲第六節 當出來ず中〇九錢先一圓五十一錢と大引

〇廿九日前場	寄付	高値	安値	止	一節	二節	三節	四節	五節	六節	七節
前場公定値	二一・九〇	二一・七九	二一・〇三	二一・七〇	二一・九八	二一・八〇	二一・七七	二一・七七	二一・八〇	二一・七七	二一・九七
後場公定値	二一・七二	二一・七一	二一・五一	二一・七三	二一・五〇	二一・七一	二一・六八	二一・七一	二一・六九	二一・五八	二一・一一

取組高 當中先限 四萬石 九千六百石 九萬七千五百石

出來高 當中先限 二・三九 二・三〇 二・八五

累計 ……石

賣買差引殘

	賣方		買方
㊃	六四〇〇	㊀	二五〇〇
●	三三〇〇	羽	一七〇〇
三輪	二〇〇〇	丸タ	一一〇〇
㊁	六〇〇	金益	一〇〇〇
㊀	一〇〇〇	豐	九〇〇〇
		㊁	六〇〇〇
		丸張	六〇〇〇
		ス丸	五〇〇〇
		富	三〇〇〇
		丸大	三〇〇〇
		開	一〇〇〇

鮮米にまけに東京は現在では取引絶望と云ふ有樣なれば此の出來秋にて鮮米が既往の如く順調に旨く消化せらるゝかどうか阪地で怪しいもので新米が出廻ふたなら今一段安い處がありはすまいかと觀測されて居た

米界餘聞

仁川にじつとすつこんで居ると寄が賣過きるとか正米の發物が砂ないとか目先の事許りに重きを置くので自然頭強くなるが南鮮地方に出かけ作柄調査や金融狀態等を克く調査して見るとどんな頭の堅い者でも軟化せずには居られない之れでは地方筋が賣つて來るのも無理はない▲群山の米商組合では全鮮で五十萬石から增收見込みの場へ東京との取引絶望で切れまいといふので全北の知事に出掛けた時は大阪と東京も逆り何んとか復興策を講じねば新米が後興策の請願書を提出し更に全鮮の米商組合へも持出して鮮米の東京移出方法を講ずべく大に奮起して居る▲之れに就き協會の理事長谷川恒氏は曰く此の際東京に潤安の鮮米を供給して市民の經濟を緩和せしむる事は朝鮮側として當然に盡すべき義務であり又た此の際鮮米の宣傳を爲すには絶好の機會である▲當組合が今回當局に請願した趣旨は第一東京對朝鮮の取引を團體組織として何處から出荷しても東京府市は市に於いて荷受の責任を負ふて需用者に配給の方法を立てるか▲若しくは朝鮮側に於いて會社を組織し公設市場の便用其他許す限り東京府市の援助を得て朝鮮自ら直接配給の任に當る事▲二は出荷主に對して米買上の例に準じて特別金融の便利を圖つて貰ふ事▲三は東京朝鮮間の運賃を大阪同樣に引下げを受ける事等である▲若し之れが實現する事になれば取引の販路を失ふた鮮米の爲めに又たは東京市民救濟の意味に於いても一擧兩得であらうと云々と

京城穀物

正米現物 新米時期を控へて一般の買氣引立たざるも乘前の品薄と庭湧きに當用口の買望もあり荷主は又安値賣の模樣の爲め底意は多少強含み姿にて丸チ三月檢査四等二十七圓二十錢にて出來したが市場としては角チ丸ヤ四等二十七圓一二十錢見の當の持合人氣である

延 人氣は一般に先安を見越せるも新穀の出廻り未だ微々たる折柄突込み賣りは時期尚早の觀もあり高値の買禁被と相俟つて殆ど焦付狀態である十一月中限二一四九▲十一月末限二〇〇九五出來高八百石

大豆 弗々ながら買入ありと雖も商狀依然冴へず龍山物二等十五圓二十錢三四等交り十四圓五十錢處の賣物に對し三四等十四圓二十一錢迄迄進み入あり先物は本月中旬渡し長汶山十三圓七八十錢處を相へられつゝあるも先安氣分濃厚の折柄殆ど相人なしの狀態である

仁川正米

丸キ四等古米二十六圓一二十錢新米二十七圓當なるも內地取引不振の爲め殆り取引は行はれない

釜山正米

各種米所には內地注文弗々入込み來り今朝は期米の高移り勞人氣引立ちて二三十錢高の穀良都二十七圓八十錢神力二十七圓二十錢臓にて五百俵出來

延 十一月中限二十二圓六十八錢より七十錢十一月末限二十一四十五錢より六十錢出來高一萬千石

群山正米

大豆 內地の不勢に買人安唱へとなり四五十錢安の十三圓六十錢見當にて八百俵の商內があつた

大阪期米

〇二日前場

	當	十月	十一月	十二月
十月末限	二十二圓二十五錢			
十一月中限	二十一圓七十五錢			
十一月末限	二十圓〇八錢より〇三錢			

〇二日

	前場	後場
寄	三〇・一六	三〇・一〇

〇二日	前場	後場
當	三〇・一六	三〇・一〇
寄	二〇・一六	二〇・一〇
止	三〇・一五	三〇・〇九
中	二八・〇六	二八・一九
止	二八・二二	二八・一一
先	二七・二〇	二七・〇一
二節	二一・四〇	二〇・〇九
三節	二一・三〇	二〇・〇二
四節	二〇・一〇	九九
五節	二〇・〇七	七〇四
六節	二〇・〇二	……
七節	二〇・〇四	……
八節	二〇・〇四	……
九節	二〇・〇二	……
十節	二〇・〇二	……

兵庫期米

〇二日	前場	後場
寄付	二六・六三	二六・三一
止め	二六・三三	……

下關期米

〇二日	前場	後場
寄付	……	……
止め	……	……

桑名期米

〇二日	前場	後場
當限	三五・五	三五・五
中限	三二・六	……
先限	三二・五	……

大阪三品

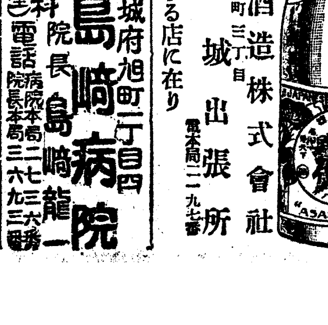
倫敦銀塊相場三十二片十六分の一
米棉二十錢高

〇二日	前場寄付	後場大引
十月限	三三七・七〇	三三七・一〇
十一月限	三三六・二〇	三三六・七〇
十二月限	三三五・五〇	三三五・一〇
一月限	三三四・二〇	三三四・二〇
二月限	三三三・九〇	三三三・〇〇
三月限	三三三・〇〇	三三三・〇〇
四月限	三三四・八〇	三三四・〇〇

〇二日	前場寄付	後場大引
十月限	三三一・四〇	三三一・八〇
十一月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇
十二月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇
一月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇
二月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇
三月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇
四月限	三三〇・〇〇	三三〇・〇〇

内科一般 入院隨意
龍山漢江通 長谷川內科醫院
電話龍山五〇四番 六七四番
元松村病院跡
院長醫學士 長谷川與一郎

大いに威張つて御愛用下さい
內地酒に劣らぬ處に
銘酒朝の花の特色が現はれてゐます



釀造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社
京城黄金町三丁目 京城出張所 電本局二一九七番

販賣店……各地信用ある店に在り

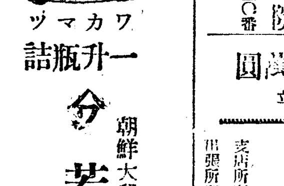
外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 （普通及隔離室）入院隨意
京城府旭町二丁目四 院長 島崎龍一 島崎病院
電話 病院本局三二六七 院長本局三六九三番

資本金 壹千五百萬圓 積立金 繰越金 貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇一、四八番 振替貯金口座京城八一四番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

各種 賞 金屬 銀 製 美術 品 地金 作 鑑
京城明治町一丁目 電話本局二七五二番 振替京城三四二一
德力 商店 象嵌所

痔疾專門 入院隨意 京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番病院用 二七一二番自宅用

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍
電話長光化門八一番 振替口座京城二一〇五番
支店所在地 水原・平壤・大田・清州・東京・大阪・京城東大門・京城南大門・釜山
出張所在地 東萊・平壤大和町・京城西大門・京城本町

優等清酒


ワカマツ
一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町
若松商會酒造場
電話長一二一番 振替京城一〇三七番

一誠齒科醫院 平壤本町 電話五五〇番
平壤醫院 ミカド前電話四二一番
仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫
佐藤病院 電話四〇九番 院長ドクトル・メヂチネ 佐藤小五郎 入院應需

最上醬油 龍 ウリーコッキ
醸造元 日本醬油株式會社

肺病患者ニ告グ
私儀永年肺病ニ罹リ悲觀致シ居リ候處九田町六ノ六旭館松岡清一樣ガ同病患者救助ノ目的ヲ以テ肺病肋膜心臟病ニ特效アルかわうそノ膽ヲ分讓サレ居ルヲ聞キ早速同氏ニ乞ヒ服用致シ候處著效顯ハレ頭分ニシテ全快致シ候間三ノ餘リ同病ノ方ニ御勸メ申ス是非用アランコトヲ一人ニテモ多ク御服用アランコトヲ御勸メ致シ候
愛知縣知多郡西浦町 稗木村 正一

ツバメ印レコード オリエントレコード 和洋樂器及蓄音器

音樂の初歩は 1.2.3.より 樂器の御用は 電話光化門 123番に ドレミ
朝鮮樂器界の元祖 京城鍾路大通り（鍾路警察署前） セヤマ樂器店 振替京城一〇七五六 私電京城局四八

通俗太閤記

二百五十五回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

「ウヽ、其方必ずとも融和いたす樣に計らひ呉れ」下『委細承知いたしました』信元は喜んだ、已に織家の徳川と主人の信長和睦すれば此上もなき幸ひである、早速に支度をいたして三州岡崎へ罷り越した、何しろ今の處徳川家は織田と比ぶれば御小身であると云へど弓矢に掛けては聊も譲らざる威の御盛勢である、刈屋の信元罷り越したる由を御披露、家康公早速にお目通りを仰せ付られ　家『珍しや下野』下『何時もながら三州殿には御壮健に渡らせられ大慶至極に存じます』家『此度は何用あつて此岡崎へは見えられた』下『されば此度信元が御面會を願ひ罷り出でたるは餘の義に之れなく、主人彈正大弼君を慕ふこと此上なく、殊に信長公は今日其勢ひ旭の昇るが如く、君之れと和熟遊ばればお家長久、此度信長より君を慕ふこそ幸ひの至りでござります、君には速かに今迄の怨みを捨て玉ひ織田家と御和睦然るべく、尤も今川氏眞君の勸めに從はず却て君を討ち奉らんと評議之ある由承はる、義元存命にて之あらば今川にお義理之あるかなれど義元最期を遂げ氏眞君の勸めを用ひぬ事なれば最早今川に力を盡すに及ばず、速かに織田家に御協力遊ばし共にお家の繁榮を計らるる方然るべく存じます』家康も今川に敵對しても信長に協力をいたさんと云ふ思召し、さりとて旗本となり家の安穩を計ると云ふのは先祖へ對しても如何、何とか穩宜くばと思ふ處、水野信元の申したるこそ幸ひ、家『然らば野州殿の勸めの如く織田家と御挨いたすべし、なれど徳川の家名に恥ざる處の拵をいたし呉れるやう』下『必ずとも信元中間に相成ござれば、御當家の御耻辱に相成らざるやういたすべし、御安堵あるやう』家康大層お喜び、結構な御料理を賜はり、萬事雅樂頭と談し合せて呉れよと云ふ御意、そこで酒井雅樂頭と下野萬々談し合せ岐阜へ立歸り信長公へ徳川家承知の緒きを申入れた、茲に於て御兄弟の緣をお結びになることを仰せ出され、早速下野守より此事を岡崎へ通知をする、家康之に甘んじ然らば早速兄弟の對面をいたすべしと、茲で徳川家より濃州の岐阜へ御出張により、彈正大弼殿と御兄弟の御盃を遊ばした、されば後に信長公の御公達神戸或ひは北畠など徳川家康を伯父君と申されたるは此緣である、さて斯くの如く御懇親深き織田徳川、此度岐阜へ其家康が見えたのを幸ひ、信長心中に思ひらく徳川は壯年殊に智仁勇兼備の名將、此度越前征伐に就て此人を伴はゞ味方に取りて仕合せならんと固より策略の深き信長、酒の席にて徳川家へお向ひになり信『さて三州、此度禁裡造營のお祝、且年號お改めるに就て都よりお召し、上方見物といたして共に上洛あられては如何』家康大層喜んで　家『イヤ家康も實は望む處、そこでお供いたすことにいたす』早速御同道仕ることになる、愈三月五日織田殿は京都へお着きになり、徳川家康も共に京都へ來られた、何しろ彈正大弼、續いて三河守御上洛と云ふで畿内五ケ國の大名又は有縁の者達より御機嫌伺ひ、且お祝として珍器名寶を御獻に供へると云ふ實に信長の勢ひ宏大である、同月十四日二條の城にお出でになり、將軍義昭卿へお目通り、徳川家に於かせられても織田殿のお計らひにて同じくお目通りの上御能狂言など御見物になり、其上將軍家は細川殿並に和田大和守等を御接待役として結構なるお待遇、其上將軍家翌日十五日織田徳川をお召連れになり禁裏へ御參内、彈正大弼へは正二位下を下し置かれ家康は從五位上に叙せられる事になり、お二方に此上もなく喜び御禮を申上げて引退る。

有功確實ニシテ賞讃ヲ博セル
マラリア特効丸
販賣店各地藥店ニアリ
本舗 龍山元町二ノ八八 林藥房

名菓 松の雪
貴生堂製菓 明治町 發賣元

天下一品 (22) 京染
京城本町三 夏にや

染物 洗張 師 清水堂
京城府漢江通三 電話七五四

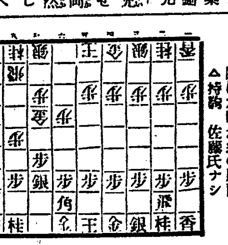
將棋新手合（一）

於芝區琴平町大崎將棋所 素人天狗競技會席上

角落 ▲七段 薦呂木光治（東京）

△三段 佐藤功（大森）

圖は六四步迄の局面 △持駒 佐藤氏ナシ



▲八四步△七六步▲八五步△七七角▲七二金△七八銀▲八三金△六八角▲七四金△七七銀▲六四步△七八金（イ）▲六五步△二二銀△二六步△四二玉（ロ）▲六二銀△二五步▲三二玉 以下次號

薦呂木七段講評

△（イ）七八金は大に弱し此處強く六六步と突くべし若し其時上手方六五步なれば同步同金六六步八六步同步八八步六五步八九步なる五六步と指して優勢なり

△（ロ）二六步は先に角六六步と詰けて櫓構の防銀に組む方有利なり

X光線の治病効果

X光線は感覺も眼にも見えないが悪の病巣へ適當に潛入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は　るいれき。わきが。濕ね。炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。瘢痕。肉腫。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社 代理部内

電話光化門四〇 六二二

十月四日

（舊曆八月廿四日）▲木曜 ▲二黒 ▲庚戌 ▲未申 ▲先勝 ▲除 ▲角宿

▼二黒▲浮かれ易い日輕々しう他人の意見に從ふて不利東と南が吉

▼三碧▲物事中途で挫ける日調子に乘り過ぎては損する西と東が吉

▼四緑▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉

▼五黄▲外から泣込まるゝことがある世話事抱へて利東と南とが吉

▼六白▲福德重なり來る日諸事進むほど有利縁組開店金談吉巽が吉

▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く自重して進んで利巽吉

▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉

▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉

▼一白▲働き甲斐少き日縁組金談求職其他新計畫凶南と北と西が吉

勿驚（おどろくなかれ） タッタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑 チエヤー

（本劑適應症）
▲偏頭痛 ▲腦病性頭痛 ▲神經性頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經衰弱性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲酩酊後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱病者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常服中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲演説の前等に臨む時は必ず本劑を用意懷中せらるべし

本舗 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舖にあり

滋强保健血肉改造の營養飲料
朝鮮一の美酒
ハタ印 蔘精葡萄酒（ニンジンブドウシユ）
呑むだけ血となり顔の色艶を美化する甘味飲料
釜山 ビワコ屋 發賣元

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 趙鎭泰　專務取締役 岩崎虎次郎
支店（京城南大門・同本町・同東大門・仁川 平壤・利川・群山・釜山・元山・清津）

内科 胃腸病 診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話（三三九〇番）

苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ
新藥 アストマトール
醫學博士 久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそく たんせき 患者の一大福音！
△勿驚タツタ「一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
本劑は滿洲産藥、中國藥の研究の結果久保田晴光先生多年苦心研究の結果發見せられたる藥劑にしてアドレナリン注射の如くせず、内服に依つて其の効力彼よりも偉大なるを特長とす
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て効を奏す、尚ほ體溫を増す故に感冒豫防として即効あり、
△適應症 喘息に他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽咯痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の内）
製造發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原商店製藥所 振替大連二八六三番
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
各地有名藥店に販賣す、若し品切れの節は奉天へ注文を乞ふ（說明書進呈）
是非一度の御試用を乞ふ

純白ニシテ品質優良ナル灣鹽ノ製産高ハ本年三億萬斤ニ達セリ
輸入期……八九月下旬又ハ十月上旬
包裝……叺正味二百斤入 二五十斤入 種
見本御申越次第送呈
臺灣總督府專賣局
（台）臺灣特等原塩
鮮滿元賣捌 釜山南濱町 許斐商店鹽業部 電話長四一一番

羅紗と毛布と毛絲

東京廣濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ視ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成リ行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ 冬服地 一ヤール二付 金三圓 金五圓
メルトン 冬服地 オーバーコート地 一ヤール二付 金五圓 金六圓 金七圓 金十圓
不變色 紺サアジ 合服地 冬服地 極厚服地 一ヤール二付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地 一ヤール二付 金拾圓 金拾三圓
縞ズボン地 一ヤール二付 金七圓
學生服地紺ヘル 一ヤール二付 金三圓 金六圓
白毛布純毛 一等 拾二圓（市五尺六寸長七尺 量目五百五十匁） 二等 拾圓（市五尺四寸長七尺 量目四百五十匁）
寢室用同 三等 八圓（市五尺 長六尺 量目三百五十匁）
旅行用純ラクダ縞毛布 一等廿五圓 二等廿四圓 三等廿三圓（市五尺二寸 長六尺 量目六百匁）
小包料（一枚に付） 滿洲 四十五錢 朝鮮內地 七十五錢
毛糸 編物用 一ポンド 十二圓五十錢 百廿匁 十三圓
英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番 振替口座（大連）五四〇番
貴信宛名 大連白木屋洋服店御中 電報宛名 ダイレン シロキヤ

内科 小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 光化門 電話長
○釜山支店 佐藤町 電 一八四番
●元山支店 電 一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電二三五一番
●京城代理店 電一七〇
羽津丸 十月十四日 大阪行
柳基丸 十月七日 下關行
江原丸 十月十二日
平安丸 十月十八日

大阪商船出帆
仁川出帆 ●大阪行（群山木浦經由） ×宮島丸 ×交通丸 ×天智丸 日午後三時出
元山出帆 ●城津清津行 台北丸 ●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 新高丸 日午後四時出帆
大連出帆 ●上海福州廈門香港行 高雄丸 九月廿七日午前五時出 日午後四時出
内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回
同●濠洲行毎月一回 ●北米行同一回
同●孟買行毎月二回●南洋行同一回
×印一等客御斷 △印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一貳一〇・五五番
切符發賣取扱所 内國通運會社支店 京城 仁川

三菱商事 仁川出入
長浦丸 三瓶山丸 大黑山丸 長浦丸
三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目

ルール開拓に努力せよ

臨時閣議

陸軍復興調査會

國母陛下震災後 久方振りに御

千餘圓を横領